

## 取扱説明書

カシオ電子レジスター  
SE-S30

このたびは、カシオ電子レジスターをご採用いただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。また、ご使用中もお手元に置いてご活用ください。



最新サポート情報 (Q&A、  
取扱説明書など) はこちら

<http://casio.jp/support/ecr/>

初めてレジスターをお使いになるときは、**設置手順** (12 ~ 21 ページ) と  
**初めてレジをお使いになる方へ** (22 ~ 25 ページ) をご覧ください。

# 特長

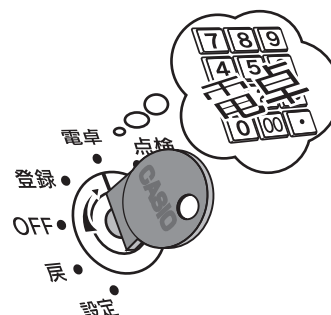
- 税率は変更することができます。予約機能を使うと、指定した日から自動で税率が更新されます。

8% → ● %

## 消費税率を自動更新

「消費税率について」(20 ページ)  
「税率改定の予約機能を設定する」  
(58 ページ)

- 「税込価格がいくらになるか」を簡単なキー操作で求めたり、レジ打ちの最中に割り勘の金額を計算したり、お店の業務をサポートします。



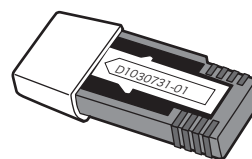
「電卓機能の使い方」(47 ページ)

- 抗菌処理されたキーボードで清潔に保つことが可能です。



SIAA マークは ISO22196 法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

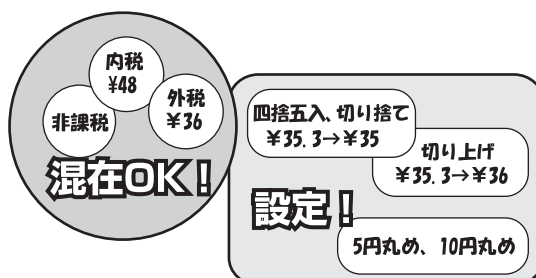
- 別売の電子店名キャラクターを作成していただくと、レシートや領収書の店舗名/住所など（文字のみ）がワンタッチで印字できます。



(RAC-13: オレンジ色のスティック)

同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」をご覧ください。

- 消費税の計算は、「内税方式」「外税方式」「非課税方式」「複数税率」に対応しています。内税、外税、非課税が混在した運用も可能です。また、消費税額の円未満の端数処理（四捨五入、切り上げ、切り捨て）を設定することができます。さらに請求額の端数を切り捨てて請求（5円丸め、10円丸め）するといった、さまざまな設定が可能です。



# もくじ

## ご使用前に

安全上のご注意	5
お願い（必ず守ってください）	7
各部のなまえと働き	8
各部のなまえ	8
モードスイッチの切り替え	9
キーボード	9
本体表示窓／客用背面表示の見方	11
お使いになる前の準備	12
設置手順	12
ご購入時のレシートの印字	18
ご購入時の領収書の印字	19
消費税率について	20
課税方式について	20
レシートとジャーナルの説明	21
初めてレジをお使いになる方へ	22
電卓の操作と何が違うの？	22
よく使うキーは何？	24
精算と点検について	25
一日の仕事の流れ	26
一日の仕事の流れ	26

## 使い方

基本的な操作	27
商品1つを売上登録する	27
商品2品以上を売上登録する	28
同じ商品を複数売り上げる（乗算登録）	28
同じ商品を複数売り上げる（リピート登録）	29
両替などでドロアーを開ける	29
レシート（ジャーナル）の見方	30
操作をまちがえたとき	31
部門・取引キーを押す前に訂正する（置数訂正 <input type="checkbox"/> AC C）	31
部門キーを押した直後の訂正（直前訂正 <input type="checkbox"/> 訂正）	32
返品処理をする	33
売り上げた商品を返品する	33
閉店後の操作～精算	34
一日の売上を打ち出す	34

## 便利な使い方

部門キーの便利な使い方	35
部門について	35
単価設定した部門キーで商品売り上げる	36
部門5～部門8キーで商品売り上げる	36
値引きをする	37
合計から <input type="checkbox"/> で値引きをする	37
端数の10円未満を自動値引きする （5円丸め／10円丸め）	37
割引きをする（ <input type="checkbox"/> ）	38
商品ごとに割引きをする	38
合計金額から割引きをする	38
番号を印字する／日時の表示	39
伝票番号や商品コードを印字する	39
時刻および日付を表示する	39
入金処理と出金処理	40

売上に関係ない現金をドロアーに入れる	40
売上に関係ない現金をドロアーから出す	40
商品券の売上／レシートの発行と停止	41
商品券で売り上げる	41
レシートの発行／停止と「後レシート」発行	41
領収書を発行する	42
取引直後に領収書を発行する	42
金額指定の領収書発行	43
電子ジャーナル	44
電子ジャーナルを確認する	44
電子ジャーナルを精算する	44
売上の点検	45
現時点での売上合計と現金在高を確認する	45
日計明細を確認する	45
部分累計を確認する	45
売上の精算	46
一日の売上を精算する（日計明細の精算）	46
部分累計の集計内容を精算する	46
電卓機能の使い方	47
<input type="checkbox"/> を使って計算する	47
消費税改定による新単価を計算する	48
税抜き金額・税額を計算する	48
呼び出し機能を使って計算する	49

## 設定の仕方

設定変更できる項目とご購入時の設定	50
レシート、領収書の設定	50
消費税、各キーへの設定、各種機能	51
時刻および日付の設定	52
時刻を設定する	52
日付を設定する	52
単価・割引き率の設定	53
商品単価を部門キーに設定する	53
割引き率を <input type="checkbox"/> に設定する	53
丸めの設定	54
5円丸め／10円丸めを設定する	54
課税方式（内税／外税／複数税率／非課税）の設定	55
内税／非課税／複数税率／外税を混在して設定する	55
課税方式の一括設定	56
すべての商品を非課税扱いにする（非課税レジスター）	56
消費税率の設定	57
現在の税率を確認する	57
すぐに税率を変更する	57
税率改定の予約機能を設定する	58
税率改定の予約機能を無効にする	58
複数税率への対応	59
課税方式の予約機能を設定する	59
単価の予約機能を設定する	60
税予約項目の設定	61
税シンボルの設定	62
税1内税シンボル「内」、税1外税シンボル「外」を 印字する	62
非課税シンボル「非」を印字しない	62
ジャーナルへの切り替え・印字の設定	63
レシート／ジャーナルの切り替えの設定	63

# もくじ


レシート（ジャーナル）上の時刻を印字しない.....	63
レシートに縦倍の文字で印字する.....	64
レシートの頭にロゴメッセージを印字する.....	64
ジャーナルへの切り替え・印字の設定.....	65
レシートメッセージを印字しない.....	65
領収書のタイトルを「領収証」に設定する.....	65
00・客用表示・キー確認音の設定.....	66
00 をスリーゼロ <000> キーとして使用する.....	66
客用表示を使用せずキー確認音を消す.....	66
商品名の設定.....	67
部門キーに商品分類名（部門キャラクター）を 設定する.....	67
商品分類名一覧.....	68
その他の設定.....	70
消費税額の円未満の端数処理を設定する.....	70
消費税関連の印字／非印字を設定する.....	71
ジャーナル／レシートの切り替えと 印字制御を設定する.....	72
領収書の内容を設定する.....	72
客用表示／卸確認音／一連番号などを設定する.....	73
点検／精算レポートの印字制御を設定する.....	73
電卓モードでの機能を設定する.....	74
%計算の端数処理を設定する／ [%] を割増しキーに変更する.....	74
部門キーに単品現金売りを設定する.....	75
部門キーに入力桁制限を設定する.....	75
部門キーに負単価を設定する.....	75


## こんなときは

故障かなと思ったら.....	76
こんなときには.....	76
正しく動作しないとき.....	77
ドロアーが開かなくなったとき.....	77
レジスターの設定内容の確認.....	78
レジスターの設定内容を確認する.....	78
消耗品の交換.....	79
電池を交換する.....	79
ロールペーパーを交換する（ジャーナル）.....	80
ロールペーパーを交換する（レシート）.....	81
電子店名キャラクターの取り付け.....	82
電子店名キャラクターの取り付け手順.....	82
仕様.....	84
保証規定.....	85
用語集.....	86

# 安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。  
製品を安全に正しくお使いいただき、人々への危害や機器の損傷を未然に防ぐため、以下の記号を使って注意を喚起しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う恐れがある内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が発生する恐れがある内容を示しています。

本書中の「絵表示」の意味は以下のとおりです。




△ 記号は「気をつけるべきこと = 注意」を意味しています。左の例は「手を挟まれないよう注意」です。



⊘ 記号は「してはいけないこと = 禁止」を意味しています。左の例は「分解禁止」です。



● 記号は「しなければならないこと = 指示」を意味しています。左の例は「電源プラグをコンセントから抜くこと」です。なお、「絵に表わしにくい指示」は  で表わします。

## 警告

### 電源コードや電源プラグについて



・電源コードは、ねじったり、引っぱったり、加熱したり、加工したり、上に重い物を載せないでください。電源コードが破損して、火災や感電の原因になります。また、本製品の下を通る配線はしないでください。



・電源コードを巻いたり、束ねたりしたまま使用しないでください。  
・電源コードが傷んだら（芯線の露出／断線など）、ご購入の販売店またはカシオレジスターお客様相談センターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。  
・ぬれた手で電源プラグに触れないでください。感電のおそれがあります。

### 分解・改造しないでください



本製品を分解・改造しないでください。内部には電圧の高い部分や鋭くとがった部分があります。触って感電したり、ケガをする恐れがあります。また、故障や火災の原因となります。

### 内部に異物や水などを入れないでください



・本製品の開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などの異物を差し込んだり、落とさないでください。また、花瓶の水やコーヒー・ジュースなどの液体を本製品の内部にこぼさないでください。火災や感電の原因となります。



・異物や水などが本製品の内部に入ったときは、電源プラグをコンセントから抜いて、ご購入の販売店またはカシオレジスターお客様相談センターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。

### 異常状態で使用しないでください



発熱、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災や感電の原因となります。すぐに電源プラグをコンセントから抜き、ご購入の販売店またはカシオレジスターお客様相談センターにご連絡ください。

### 電源・電圧について



・表示された電源電圧（交流 100V）以外の電圧で使用しないでください。また、タコ足配線をしないでください。火災や感電の原因となります。  
・電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

### 本製品を落としたり、破損したときは



本製品を落としたり、キャビネットを破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはカシオレジスターお客様相談センターにご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因となることがあります。

# 安全上のご注意

## ⚠ 注意

### 設置場所について



- ・ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落下してケガの原因となります。
- ・湿気やホコリの多い場所に置かないでください。火災や感電の原因となります。
- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気が当たる場所に置かないでください。火災や感電の原因となります。
- ・ストーブやヒーターなどの発熱器具の近くや、温風が直接当たる場所には置かないでください。火災の原因となります。
- ・電源コンセントは、本機の電源コードが簡単に届き、また電源プラグの抜き差しが容易である場所を選んでください。
- ・電源コードを製品や壁や棚の間にはさみ込んだり、電源コードの上に重い物を載せないでください。

### 移動する場合は



本製品の移動前に、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源コードを引っばると、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

### 本製品の上には物を置かないでください



- ・花瓶や植木鉢、コップや液体の入った容器、金属の物などを置かないでください。
- ・タバコなど高温の物を置かないでください。
- ・重い物を置かないでください。

### 電源プラグはいつもきれいに



電源プラグは年一回以上コンセントから抜いてプラグの刃と刃の周辺部分を乾いた布で掃除してください。ホコリがたまると、火災の原因になります。電源プラグの清掃には、洗剤を使用しないでください。

### 長期間使用しないときは



連休などで長期間本製品を使用しないときは、安全のために電源プラグをコンセントから抜いてください。

### ドロアー（引き出し）の注意



- ・ドロアー（引き出し）を開くときは、お子様の顔などに当たらないよう注意してください。
- ・ドロアー（引き出し）が開いているときに、ドロアーに寄りかからないでください。落下してケガの原因となります。

### お手入れについて



お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

### モード鍵とドロアー鍵



モード鍵やドロアー鍵は、小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。鍵を飲み込む恐れがあります。

### 消耗品交換時の注意



手を挟まれないよう注意



指のケガに注意



- ・記録紙の交換時に、プリンターのギアに髪の毛やスカーフなどが巻き込まれないよう注意してください。
- ・プリンターのヘッド部分には触れないでください。ケガ、やけどの原因となります。
- ・使用済みの電池を廃棄するときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

# 安全上のご注意

## お願い（必ず守ってください）

- ・ 温度が高くなる所や、水がかかる所には置かないでください。
- ・ ぬれた手で操作するお店では、防水カバーをお買い求めください。
- ・ 清掃にシンナー、ベンジン、化粧品などの揮発性の薬剤を使用しないでください。本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布で拭いてください。布で強く擦ると表示部に傷がつく場合があります。
- ・ 1日の終わりには、精算をしてドロアー（引き出し）内をカラにし、開けたままでお帰りください。ドロアーは金庫ではありません。

## 設置場所について

高温になる場所、ホコリの多い場所、油煙や水がかかる場所に置かないでください。以下の場所では絶対に保管・放置しないでください。メモリ内容が消えるなど本装置の故障、ケースの変形などの原因となります。

- ・ 0°C以下の低温下
- ・ 夏季の車内
- ・ 冷暖房装置の近く
- ・ 直射日光の当たる場所
- ・ その他 40°C以上の高温になる場所

以下の場所では本製品の使用を避けてください。

- ・ 屋外
- ・ レンジ、電熱器などの高温になる機器の近く
- ・ 水気や水蒸気のかかる可能性のある場所
- ・ 温度、湿度などの環境の変化が激しい場所
- ・ 腐食性のガスや塩分の発生する場所
- ・ 塵やホコリが発生する場所
- ・ 振動のある場所
- ・ 静電気が発生しやすい場所

## あらかじめご承知いただきたいこと

- ・ 本書の内容は、製品の改良や仕様変更などにより予告なく変更することがあります。
- ・ 本製品の使用、故障・修理などによりデータが消えたり、変化に起因して生じた損害、遺失利益、第三者からのいかなる請求につきましても、弊社は責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ 本書の著作権、および本書に記載のソフトウェアに関するすべての権利は、カシオ計算機株式会社が所有しています。弊社の書面による同意なしに本書およびソフトウェアの一部または全部を無断転載することを禁止します。
- ・ 本書の内容は万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- ・ 本書に記載の画面、レシート、ジャーナル、領収書や本体のイラストは、実際の製品とは異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。
- ・ ウエルドラインについて  
外観にスジのように見える箇所がありますが、これは樹脂成形上の“ウエルドライン”と呼ばれるもので、ヒビやキズではありません。ご使用にはまったく支障ありません。

## 電波障害自主規制

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

## 高調波電流規格

この装置は、「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

# 各部のなまえと働き

## 各部のなまえ

### ロールペーパー

金額や操作内容を印字する用紙です。

### ジャーナル巻き取りホルダー

印字された用紙を「営業記録」としてお店に保管しておくときに使用します。

### 紙押さえ

カチッとロックされるまで、きちんと閉じてお使いください。完全に閉じていないと印字が行われず、レジスターが動作しません。

### プリンターオープンキー

ロールペーパーの交換などのため、プリンターを開けるときに使用します。

電子店名キャラクター用スロット

客用背面表示

本体表示窓

モードスイッチ

キーボード

多目的トレイ

電源プラグ/電源コード

紙幣入れ (3箇所)

硬貨入れ (6箇所)

### プリンターカバー

プリンター上部のジャーナル巻き取りホルダー部を覆うためのカバーです。

### ジャーナル印字確認窓

ジャーナルとしてお使いのとき、この窓から操作内容を確認することができます。

ドロアー (引き出し)

ドロアーロック錠

ドロアー鍵でロックできます。

写真は黒モデルです。





本書では、ページの右上にモードスイッチの位置を絵表示で掲載しています。この絵表示は、そのページで説明している操作をするときのモードスイッチの位置を示しています。  
右上の例では、モードスイッチの位置を「登録」にしてから操作することを意味しています。

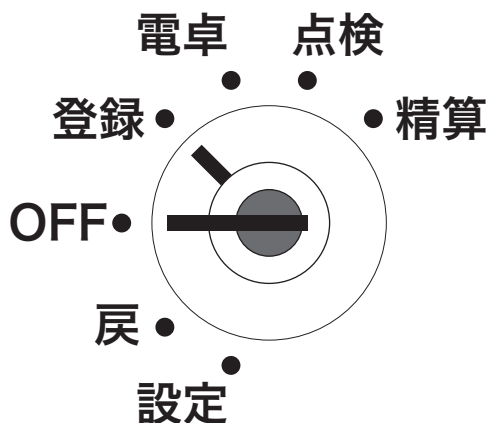
## モードスイッチの切り替え

付属の「モード鍵」で、モードスイッチ（レジスターの働き）を切り替えます。モード鍵はすべての位置に回せますが、抜き差しできる位置は「登録」と「OFF」の2箇所だけです。

モード鍵



モードスイッチ



- 「精算」 ……売上の精算を行なうとき
- 「点検」 ……売上の点検を行なうとき
- 「電卓」 ……レジを電卓として使用するとき
- 「登録」 ……売上の登録を行なうとき
- 「OFF」 ……レジを使用しないとき
- 「戻」 ……返品（戻し）を行なうとき
- 「設定」 ……お店に合わせたいろいろな設定を行なうとき

## キーボード

節約モード レシート発行 領収書発行 操作ガイド



ご使用前に

















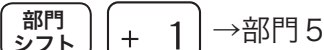
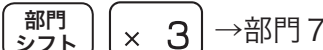
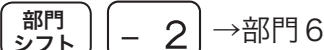

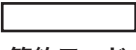
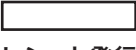
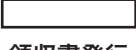
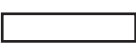
使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

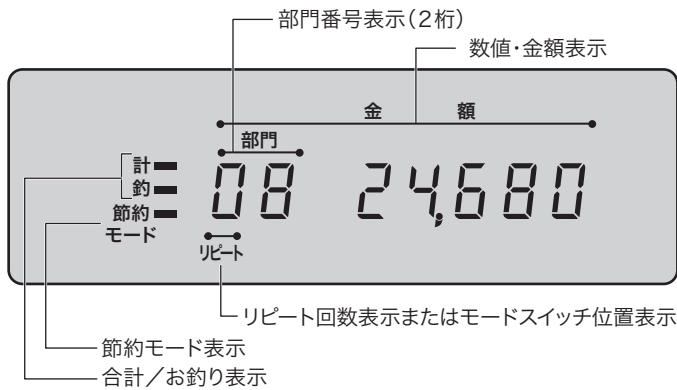
# 各部のなまえと働き

	紙送りキー	印字用紙を空送りします。
	乗算/日時キー	乗算登録、または時刻・日付を表示するときに押します。
	クリアキー	数値の入力をまちがえたときに押します。 電卓機能のときは、「オールクリア」(ゴハサン)の働きになります。
	置数キー	数値を入力します。
	訂正キー	直前訂正のときに押します。
	マイナスキー	値引きのときに押します。
	割引キー	割引きのときに押します。
	強制解除キー	2回続けて押すとエラーを強制的に解除します。「登録」の操作中に強制解除をすると、現金売上として処理されます。売上から取り消す場合は、「返品処理」をしてください。
	入金キー	入金のときに押します。 電卓機能のときは、呼び出しキーになります。
	出金キー	出金のときに押します。
	番号印字/両替キー	両替をするとき(ドロアーを開けるとき)、または番号印字をするときに押します。
	券売りキー	券売りでの売上のときに押します。
	小計キー	登録金額の合計(中間合計)を見るときに押します。
	現金売り/預かり金キー	登録の完了(現金での売上)、および預かり金のときに押します。 電卓機能のときは、「=」になります。
	部門キー	個々の商品を登録するときに押します。 電卓機能のときは、「+」「-」「x」「÷」の計算命令キーになります。
	部門シフトキー	部門05～部門08を指定するときに押します。
		 
		 
	節約モードキー	ジャーナルを節約するとき、レシートの発行を停止するときに押します。解除するときにはもう一度押します。節約モードのときはインジケータが点灯します。
	レシート発行キー	レシートを発行していないときに、お客様からレシートを要求されたときに押します。 ※ジャーナルのとき、このキーは使えません。
	領収書発行キー	領収書を発行するときに押します。
	操作ガイドキー	使い方がわからなくなったときに押します。印字される操作ガイドを参照してください。

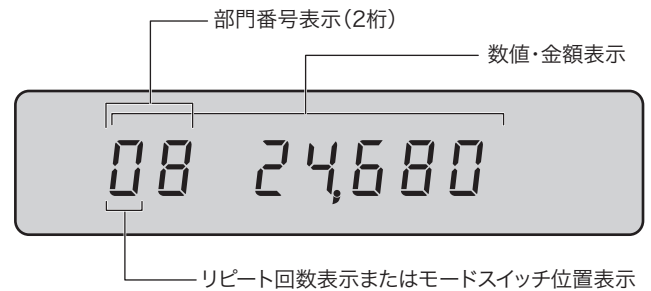
# 各部のなまえと働き

## 本体表示窓／客用背面表示の見方

### 本体表示窓



### 客用背面表示



### 数値・金額表示

登録金額や数量、合計金額、お釣り、および日付、時刻などが表示されます。  
電卓機能のときは計算数値が表示されます。

### 節約モード表示

用紙印刷が節約モード（ジャーナル圧縮印字またはレシート停止）のとき、シンボル（■）が表示されます。

### 合計／お釣り表示

合計金額、またはお釣り金額のとき、それぞれのシンボル（■）が表示されます。

### リピー ト回数表示

リピー ト回数が1桁表示されます。

### 部門番号表示・モードスイッチ位置表示

モードスイッチを切り替えたときは、その状態が表示されます。

□ : モードスイッチが「点検」のとき

U : モードスイッチが「精算」のとき

- : モードスイッチが「戻」のとき

P : モードスイッチが「設定」のとき

[ : モードスイッチが「電卓」のとき

モードスイッチが「登録」のときは、部門番号（1～8）が表示されます。

ここには次のシンボルも表示されます。

E : エラーのとき

L : 電池の容量が少なくなったとき

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

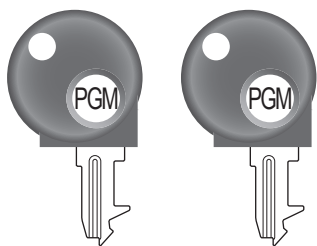
# お使いになる前の準備

## 設置手順

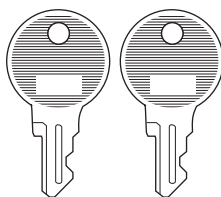
ここでは、レジ本体の設置や電池のセットや日付の設定など、初めてご使用になるときの準備作業について記載しています。手順に沿って作業してください。完了すると使用できる状態になります。

- 1 梱包箱の中から、本機を含むすべての付属品を取り出します。  
袋の中から付属品を取り出して、すべてそろっているかを確認します。

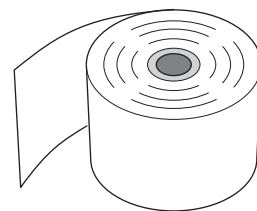
モード鍵：2本



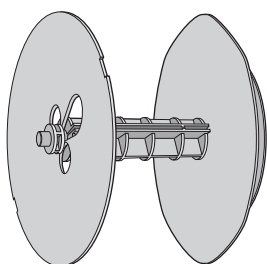
ドロアー鍵：2本



ロールペーパー：1個



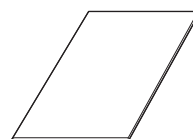
ジャーナル巻き取りホルダー



検銭板



取扱説明書類



レジ本体のプリンタカバー内に  
セットされています。

お客様からお預かりした紙幣を、  
マグネットで挟んで留めておくた  
めに使います。接着面の汚れをよ  
く拭き取り、ケガをしないよう  
に注意して貼り付けてください。

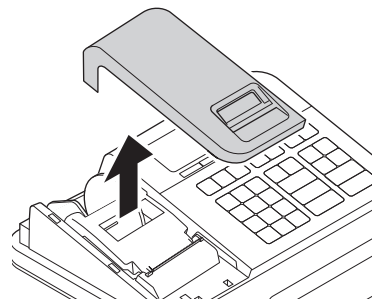
本機を平らな設置場所に置きます。

- 2 ※まだ電源プラグはコンセントに差し込まないでください。  
電源プラグを差し込むと自動でガイダンスが印字されます。ロールペーパーをセッ  
トしてから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。(手順5の操作です)

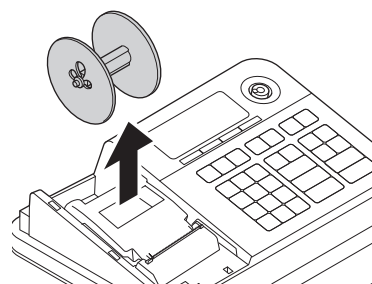
# お使いになる前の準備

**3** 別売りのアルカリ乾電池（単3形2本）をセットします。本製品に電池は付属していません。新しい単3形アルカリ乾電池2本を用意してください

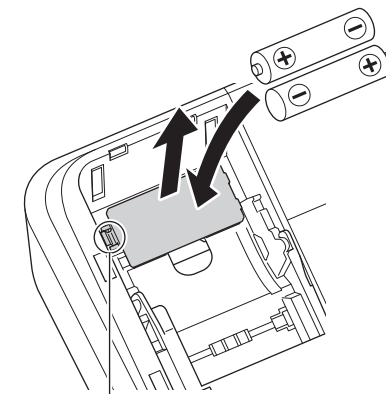
**3-1** プリンターカバーを開けます。



**3-2** ジャーナル巻き取りホルダーを取り外します。




**3-3** 電池ボックスのフタを、つまみを押して取り外します。新しい電池の⊕⊖の向きがイラストと同じになるようセットします。



電池ボックスフタのつまみ

**3-4** 電池ボックスのフタを、取り外しと逆の手順で取り付けます。

 **ポイント** 乾電池は、停電や電源プラグが抜けたときに時計や営業記録を保持するためのものです。乾電池がセットされていない状態で電源プラグが抜けると、レジ本体はご購入時の状態に戻ります。乾電池は常にセットしてください。

## 電池についてのご注意

- 電池を誤使用すると、発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。
- 長期間使用しないときは、必ず電池を取り出してください。液漏れの原因となります。
- 使用済みの電池を廃棄するときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。
- 乾電池には使用推奨期限があります。この期間に注意を払ってお使いください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

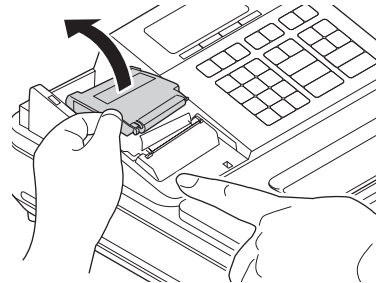
こんなときは

# お使いになる前の準備

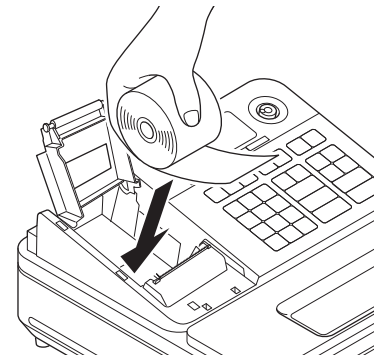
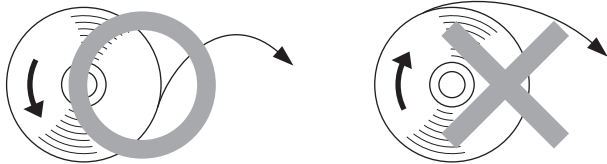
## 4

ロールペーパー（印字用ロール紙）をセットします。  
※ロールペーパーへ印字します。必ずセットしてください。  
セットしないと設定作業が完了しないためレジをご使用になれません。

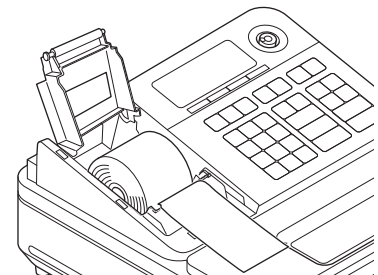
**4-1** プリンターオープンキーを下まで強く押して紙押さえのロックを外します。外れないときは紙押さえを持って引き上げます。



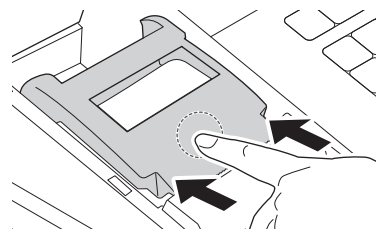
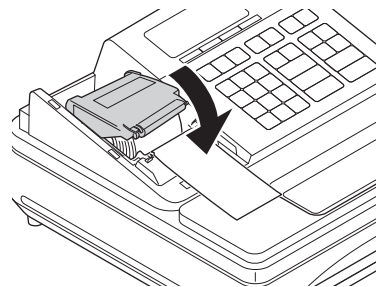
**4-2** ロールペーパーの先端がペーパー入れから出るよう、手前側にセットします。



**4-3** ロールペーパーの先端をプリンターの上に渡します。



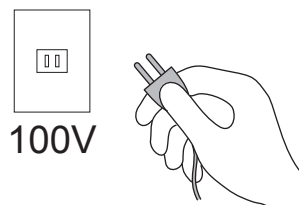
**4-4** 紙押さえでロールペーパーを挟み、カチッと鳴るまで押し込んで閉じます。紙押さえの真ん中を押して、左右のロックを確認します。紙押さえから出ているペーパーは切り取ってください。



# お使いになる前の準備

**5** 電源プラグをコンセントに差し込みます。  
印字されたガイダンスに従って、日付／時刻を設定します。

**5-1** 電源プラグをコンセントに差し込みます。

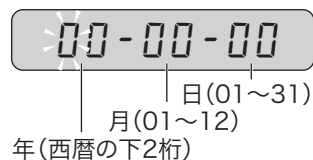


**5-2** 日付入力ガイダンスが印字されます。

日付の設定を行いません。  
点滅している桁に、  
西暦の10の位の値を入力し  
てください。  
以降、順に点滅している桁  
に、西暦の1の位の値  
月の10の位、1の位の値  
日の10の位、1の位の値  
を入力してください。

入力した値を変更したい場  
合は、<C>キーを押すこと  
で1桁づつ前に戻せますので  
変更したい箇所から再入力  
してください。

**5-3** 印字を参照して日付を入力します。  
・点滅している場所に、それぞれ年、月、日を入力します。  
・年、月、日の順に2桁ずつ入力します。  
修正するときは、**[AC]** を押して1つ前の入力に戻り、入  
力し直してください。



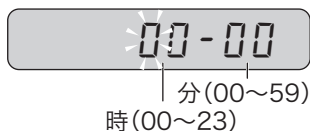
日付の入力が終わると、自動で時刻入力ガイダンスが  
印字されます。

**5-4** 時刻入力ガイダンスが印字されます。

時刻の設定を行いません。  
点滅している桁に、  
時の10の位の値を入力し  
てください。  
以降、順に点滅している桁  
に、時の1の位の値、  
分の10の位、1の位の値  
を入力してください。

入力値を変更については、  
日付入力と同様に行って  
ください。  
入力がすべて終了すると、  
設定した日付と時刻が印字  
されます。

**5-5** 印字を参照して時刻を入力します。  
・点滅している場所に、それぞれ時、分を入力します。  
・時、分の順に2桁ずつ入力します。  
修正するときは、**[AC]** を押して1つ前の入力に戻り、入  
力し直してください。先頭で **[AC]** を押すと、日付入力に  
戻ります。



ご使用前に

使い方

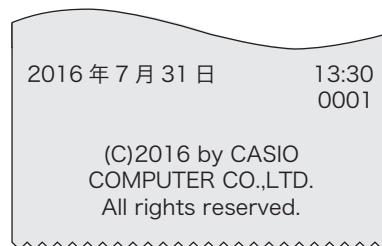
便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# お使いになる前の準備

- 5-6** 設定した日付と時刻が印字され、表示が消灯します。  
印字された日付と時刻を確認します。



## 本体表示窓が日付入力にならないとき



紙押さえが正しく閉められていません。両端をしっかりと押し、カチッと鳴るまで閉めてください。手順**4**を参照してください。



乾電池が正しくセットされていないか、消耗しています。  
正しくセットし直してください。手順**3**を参照してください。

- 6** お店のご利用状況に合わせて、消費税関連の設定をします。  
モード鍵をモードスイッチに差し込み、モードスイッチの位置を「登録」にします。

- 6-1** 課税方式を設定します。ご購入時の設定は **内税（税1）** です。ご購入時の設定のままご使用のときは、手順**6-2**へ進みます。

### すべての商品を外税扱いにするとき

- 1** モードスイッチの位置を「設定」にして、下記を設定します。



- 2** 設定情報を印字して完了です。  
モードスイッチの位置を「登録」にします。

「課税方式の一括設定」（56 ページ）

### すべての商品を非課税扱いにするとき

- 1** モードスイッチの位置を「設定」にして、下記を設定します。



- 2** 設定情報を印字して完了です。  
モードスイッチの位置を「登録」にします。

「すべての商品を非課税扱いにする（非課税レジスター）」（56 ページ）

### 内税・外税・複数税率・非課税を混在で使用するとき

「部門キーの便利な使い方」（35 ページ）  
「課税方式（内税／外税／複数税率／非課税）の設定」（55 ページ）



# お使いになる前の準備

**6-2** 税額の円未満の処理を設定します。ご購入時の設定は、**内税は四捨五入・外税は切捨て**です。ご購入時の設定のままご使用のときは、手順**6-3**へ進みます。

参照  「消費税額の円未満の端数処理を設定する」(70 ページ)

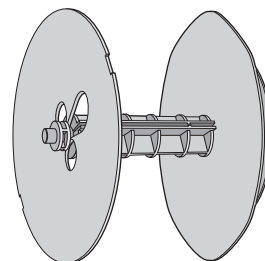
**6-3** 消費税率が改定されたときに設定します。ご購入時の設定は **8%** です。ご購入時の設定のままご使用のときは、手順**7**へ進みます。

参照  「消費税率の設定」(57 ページ)

**7** ロールペーパーを、「レシート」として使用するか「ジャーナル」として使用するかを選択します。

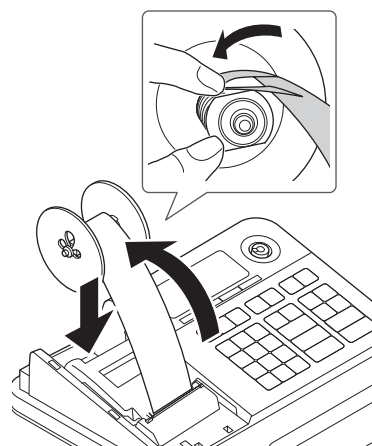
## レシートとして使用するとき

**7-1** レシートとして使用するときは、ジャーナル巻き取りホルダーは使用しません。ホルダー受けにセットしてレジ内に保管してください。凸部を右側にしてホルダー受けにセットしてください。

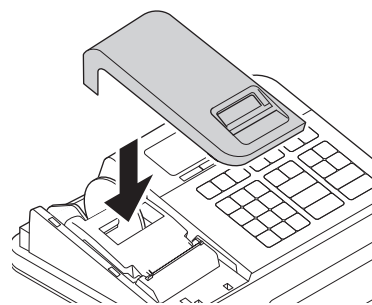


## ジャーナルとして使用するとき

**7-1** 付属品のジャーナル巻き取りホルダーの溝に、ロールペーパーの先端を差し込み、2～3周巻き付けます。ジャーナル巻き取りホルダーをホルダー受けにセットして、用紙のたるみがなくなるまで **紙送り** を押します。**紙送り** は、モードスイッチの位置を「登録」にして操作してください。



**7-2** プリンターカバーを閉めます。プリンターカバー手前側のフックを引っ掛けて、後ろ側へ閉めてください。



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# お使いになる前の準備

7-3 ロールペーパー使用方法の設定を、「ジャーナル」に変更します。

1 モードスイッチの位置を「設定」にして、下記を設定します。

0 券

2 モードスイッチの位置を「登録」にします。

参照 「レシート/ジャーナルの切り替えの設定」(63 ページ)

8

レジスターをご使用いただけます。

「初めてレジをお使いになる方へ」(22 ページ)をお読みの上ご使用ください。

下記では、レシートと領収書のご購入時の印字について説明しています。

お店のご利用状況に合わせ、変更してご使用ください。

## ご購入時のレシートの印字

### レシート印字例

1 店名印字スペース (空白)

2 毎度ありがとうございます

3 部門01

2016年07月31日	10:02
	0025
部門01	¥60,000
対象計	8.0% ¥60,000
内税	¥4,444
合計	¥60,000
お預り	¥60,000
お釣	¥0

#### 1 店名印字スペース

ご購入時の印字は **空白 (5行分)** です。

「御計算書」、「控え」、「明細」のいずれかを印字できます。

参照 「レシートの頭にロゴメッセージを印字する」(64 ページ)



**ポイント** 店名印字スペースに店名や住所などを印字するには、「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。詳しくは、同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」をご覧ください。本機には、店名、住所などの文字を設定する機能はありません。

#### 2 レシートメッセージ

ご購入時の印字は **毎度ありがとうございます** です。

メッセージは一種類のみです。印字しない設定にできます。

参照 「レシートメッセージを印字しない」(65 ページ)

#### 3 部門名

ご購入時の印字は **部門01 ~ 08** です。

商品分類名一覧から選択して商品分類名を印字できます。

参照 「部門キーに商品分類名 (部門キャラクター) を設定する」(67 ページ)

その他の項目については、「設定変更できる項目とご購入時の設定」(50 ページ)を参照してください。

# お使いになる前の準備

## ご購入時の領収書の印字

### 領収書印字例

2016年07月31日  
一連 No0025  
領収 No0004

領 収 書

様

¥60,000-

対象計 8.0% ¥60,000  
内税 ¥4,444

(但し として正に領収いたしました)  
印刷面を内側に折って保管願います

印

収入印紙

1

2

#### 1 税額印字

ご購入時の印字は **印字する** です。  
印字しない設定にできます。

参照 「領収書の内容を設定する」(72 ページ)

#### 2 店名印字スペース

ご購入時の印字は **空白** です。



**ポイント** 店名印字スペースに店名や住所などを印字するには、「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。詳しくは、同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」をご覧ください。本機には、店名、住所などの文字を設定する機能はありません。

その他の項目については、「設定変更できる項目とご購入時の設定」(50 ページ) を参照してください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# お使いになる前の準備

## 消費税率について

ご購入時、税率は、「8%」に、税額の円未満の処理は「四捨五入」に設定されています。税率の設定については、「消費税率の設定」(57ページ)を、税額の円未満の処理については、「消費税額の円未満の端数処理を設定する」(70ページ)を参照してください。

## 課税方式について

消費税の課税方式には3つの方式があります。ご購入時は「内税方式」に設定されています。

内税方式 (ご購入時)	外税方式	非課税方式
商品金額に消費税8%が含まれているものを販売する方式 例：価格 1,000 円 本体価格 926 円 (消費税額 74 円) 合計 1,000 円 受取	商品金額に消費税8%が含まれていないものを販売する方式 例：価格 1,000 円 本体価格 1,000 円 (消費税額 80 円) 合計 1,080 円 受取	消費税を計算しない(消費税を課税しない)で販売する方式 例：価格 1,000 円 本体価格 1,000 円 (消費税額 0 円) 合計 1,000 円 受取

内税方式でご使用のときは、このままご使用いただけます。

内税方式以外でご使用のときは、

- ・「課税方式の一括設定」(56ページ)
- ・「すべての商品を非課税扱いにする(非課税レジスター)」(56ページ)
- ・「課税方式(内税/外税/複数税率/非課税)の設定」(55ページ)

を参照して課税方式の設定を変更してください。

複数税率に対応するときは、税1と税2の両方を設定してください。

- ・「すぐに税率を変更する」(57ページ)
- ・「税率改定の予約機能を設定する」(58ページ)

	税率初期設定		設定後の税率	部門の課税方式初期設定
税1内税	8%	→	A%	部門1~8(税1内税)
税1外税	8%	→	A%	—
税2内税	0%	→	B%	—
税2外税	0%	→	B%	—
非課税	—	→	—	—

軽減税率でご使用のときは対応する部門キーなどの設定変更が必要です。「課税方式(内税/外税/複数税率/非課税)の設定」(55ページ)を参照して、課税方式の設定を税2へ変更してください。(対応する部門キーなど)混在するときは、例えば部門1を「税1内税(10%)」、部門2を「税2内税(8%)」のように設定して使いわけてご使用ください。

**消費税の設定後、レジスターをお使いいただけます。**

# お使いになる前の準備

## レシートとジャーナルの説明

ご購入時のプリンター設定は「レシート印字用」です。レシート印字とジャーナル印字ではロールペーパーのセット方法が異なります。ご使用に合わせてセットしてください。

	巻き取り	店名 キャラクター	領収書	ロールペーパー のセット方法
<b>レシート</b> お客様に渡す売上明細です (ご購入時の設定)	しない	印字する	キー操作で印字 する	81 ページ
<b>ジャーナル</b> お店の営業記録として保存します (設定を変更してください(63 ページ))	巻き取りする	印字しない	キー操作しても 印字しない	80 ページ

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 初めてレジをお使いになる方へ

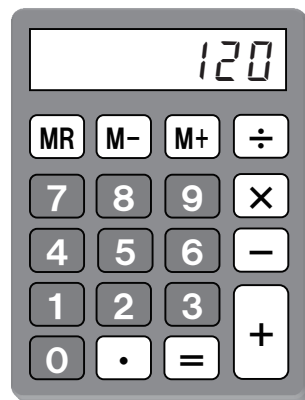
## 電卓の操作と何が違うの？

### 操作例

120円と350円の商品を売り上げ、お客様から1,000円をお預かりした。

### ■電卓で計算するときのキー操作は

操作	表示例
1 2 0 +	
3 5 0	
=	470
- 1 0 0 0	
=	-530



※お釣は530円です。

### ■レジでは、以下のように操作します

手順	操作	表示例
<b>1</b> モード鍵をモードスイッチに差し込み、モードスイッチの位置を「登録」にします。  ※「登録」とは、取引の内容をレジに記憶させることです。		
<b>Point 1</b> 商品の単価を入力し、「部門1」に登録します。	1 2 0 + 1 3 5 0 + 1	
<b>Point 2</b> 登録した商品の合算を求めます。	小計	470
<b>Point 3</b> お客様からお預かりした金額を入力し、それが「現金」であることを登録します。	1 0 0 0 現/預	530

# 初めてレジをお使いになる方へ

Point 1

- 「部門」とは商品进行分类するものです。
- 部門 1 ~ 8 まで選べます。
- 事前に、商品をどの部門に割り振るか決めておきます。

8 個の部門を上手に使い分けて、

- ・ 商品の種類別に売上を集計する
- ・ 課税方式によって登録する部門を使い分ける

などができます。お店に合わせてお役立てください。

部門の詳細は、「部門キーの便利な使い方」(35 ページ) を参照してください。

部門キーは、 $+1$  ~  $\div 4$  です。 $\text{[部門シフト]}$  を併用して「部門 5 ~ 8」まで登録できます。

100 円の商品を「部門 5」に登録するときは、右図の順にキーを押します。

$100$   $\text{[部門シフト]}$   $+1$

Point 2

$\text{[小計]}$  は、「部門 1 ~ 8」に登録したすべての商品の合算を表示します。

Point 3

$\text{[現/預]}$  を押すと、レジは「現金で千円の入金」があり、「お釣りとして 530 円の出金」があったことを記録します。

商品券でお支払いのときは、 $\text{[現/預]}$  の代わりに商品券  $\text{[券]}$  を押します。

レジは、取引による入出金の履歴を、現金/商品券にわけて正しく記録します。



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 初めてレジをお使いになる方へ


## よく使うキーは何？

よく使うキーの概要を説明します。(ほかのキーは本書を順次お読みください。)

## 取引中に使うキー




商品の売上登録をしたすぐあとに **5** **%** を入力すると、商品の単価に対して5%引き(割引)します。**小計** を押したあとであれば、登録した商品の合算に対して割引をします。同様に、**-** は〇〇円引き(値引き)します。

 「合計から **-** で値引きをする」(37 ページ)  
「商品ごとに割引をする」(38 ページ)  
「合計金額から割引をする」(38 ページ)



「掛け算」キーです。「100 円の商品を 8 個売上」のときは **8** **x/日時** **100** **+ 1** と入力します。

 「同じ商品を複数売り上げる(乗算登録)」(28 ページ)



キー入力をまちがったときは、このキーで訂正します。入力中、どの時点でまちがいに気づいたかで、訂正の方法/訂正に使用するキーが異なります。


 「部門・取引キーを押す前に訂正する(置数訂正 **AC C**)」(31 ページ)  
「部門キーを押した直後の訂正(直前訂正 **訂正**)」(32 ページ)

## 取引以外で使うキー

- 入金/出金の記録を残します。




開店前に釣り銭をレジに入れて入金登録する。

 「売上に関係のない現金をドロアーに入れる」(40 ページ)



集金業者に、レジから現金を出して支払う。  
店の備品購入のため、レジから現金を出す。

 「売上に関係のない現金をドロアーから出す」(40 ページ)

「取引」に関わる金銭の出入りは、**現/預** **券** で記録し、取引以外は **入金** **出金** で記録します。このようにして、すべての金銭の出入りがレジに記憶され、レジの中にあるべき金銭(在高と呼びます)を把握できます。閉店後はレジにある金銭を数えて、在高と合致するか確認してください。

- 取引以外に両替などでドロアーを開けます。

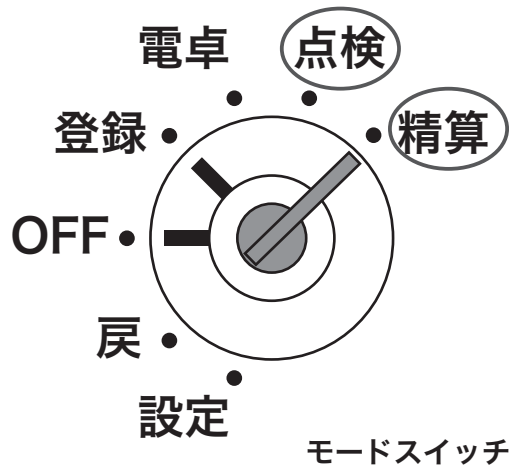


両替などでドロアーを開けるときに押します。取引中は、「番号印字」キーとして機能します。



# 初めてレジをお使いになる方へ

## 精算と点検について



### 精算とは

モードスイッチの位置を「精算」にして  を押します。

閉店後、「精算」するとレジは今日一日のデータを集計して、レポートに印字します。オーナーは、レポートを見てその日の売上（金額、数量）、取引内容、現金や商品券の在高、レジの操作履歴などを確認できます。

レポートの印字が終了すると、自動で今日のデータをすべてクリア（ゴハサン）し、明日の営業に備えます。



「精算」をしてデータをクリアしないと、今日のデータと翌日のデータが混ざってしまいます。毎日、閉店後に必ず「精算」をしてください。

### 点検とは

モードスイッチの位置を「点検」にして  を押します。

「点検」とは、「精算」と同様のものですが、その日の途中経過を知りたいときに使います。

営業中に「点検」すると、データをクリア（ゴハサン）せずに残したまま、その時点での途中経過を集計してレポートに印字します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方




こんなときは

# 一日の仕事の流れ



## 一日の仕事の流れ

一日の仕事の流れについて、以下に説明します。



### 開店前

- ✓ 電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか確認します。
- ✓ ロールペーパーが充分にあるか確認します。ないときは交換します。  
参照  **ロールペーパーを交換する** 80～82 ページ
- ✓ 日付と時刻を確認します。  
参照  **時刻および日付を表示する** 39 ページ
- ✓ 釣銭用の小銭をドロアーに用意して入金登録します。  
参照  **売上に関係ない現金をドロアーに入れる** 40 ページ

### 営業中

- ✓ 商品の売上を登録します。  
参照  「基本的な操作」27 ページ～
- ✓ 必要に応じて売上の確認をします。  
参照  「売上の点検」45 ページ

### 閉店後

- ✓ 一日の売上を打ち出します。  
参照  **一日の売上を精算する** 34、46 ページ
- ✓ ドロアー内のお金を取り出して出金登録します。  
参照  **入金処理と出金処理** 40 ページ
- ✓ モードスイッチの位置を「OFF」にします。

今日も一日お疲れ様でした。

ドロアーが閉まっていると、現金が入っていると思ってレジごと持ち去る盗難が発生しています。レジがないと翌日の営業にも影響します。閉店後、現金を取り出したらドロアーを開けたままにしておくことをお勧めします。

# 基本的な操作



ここでは、基本的なレジの操作について下記に分けて説明します。

- ・ 1 品の商品売り上げる
- ・ 2 品以上の商品売り上げる
- ・ 同じ商品を複数売り上げる (乗算登録)
- ・ 同じ商品を複数売り上げる (リピート登録)
- ・ 両替などでドロアーを開ける

## 本書の例について

本書では、「税率 8.0% の内税方式 (円未満四捨五入)」の場合を例に説明しています。

**▲注意** 印字例は「ジャーナル」に設定した場合です。以後の印字例も同様です。「レシート」に設定すると、18 ページの「レシートの例」のように店名記載部の余白ができ、最初の行に日付が印字されて時刻 / 一連番号の後と合計の前にそれぞれ 1 行分の空きができます。

## 商品 1 つを売上登録する

商品 1 つを現金でお買い上げになったときの例です。

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥1,200	1	部門 1 (+ 1)	¥2,000

### 手順

1 商品の単価と部門キーを押します。

1 2 0 0 + 1

01 1200  
部門番号

2 **小計** を押します。

小計

1200  
合計表示のとき点灯

3 預かり金額を入力して **現/預** を押します。

2 0 0 0 現/預

800  
お釣表示のとき点灯

### 印字例

10:31  
0020  
部門 01 ¥1,200  
対象計 8.0% ¥1,200  
内税 ¥89  
合計 ¥1,200  
お預り ¥2,000  
お釣 ¥800

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 基本的な操作

## 商品 2 品以上を売上登録する

複数の商品をお買い上げになったときの例です。

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	1	部門 4 $\div 4$	¥2,500
¥800	1	部門 2 $- 2$	
¥1,100	1	部門 1 $+ 1$	

### 手順

1 商品の単価と部門キーを押します。商品の数だけ操作を繰り返します。

2 0 0  $\div 4$

8 0 0  $- 2$

1 1 0 0  $+ 1$

2 商品をすべて入力したら **小計** を押します。


小計

3 預かり金額を入力して **現/預** を押します。

2 5 0 0 **現/預**

### 印字例

	10:35
	0024
部門 04	¥200
部門 02	¥800
部門 01	¥1,100
対象計	8.0% ¥2,100
内税	¥156
合計	¥2,100
お預り	¥2,500
お釣	¥400

 **ポイント** 部門 05 ~ 08 に登録するときは、部門キーの前に **部門ソフト** を押してください。

## 同じ商品を複数売り上げる（乗算登録）

同じ商品を複数個お買い上げになったときの例です。

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥200	12	部門 2 $- 2$	¥10,000

### 手順

1 商品の数量、**×/日時**、単価、部門キーの順に押します。

1 2 **×/日時** 2 0 0  $- 2$

2 **小計** を押します。

小計

3 預かり金額を入力して **現/預** を押します。

1 0 0 0 0 **現/預**

### 印字例

	10:41
	0027
12 点	@200
部門 02	¥2,400
対象計	8.0% ¥2,400
内税	¥178
合計	¥2,400
お預り	¥10,000
お釣	¥7,600

 **ポイント** 入力できる数量は「1 ~ 9999」の整数です。(戻しの場合は「1 ~ 999」の整数です。)



# 基本的な操作

## 同じ商品を複数売り上げる (リピート登録)

複数の商品を複数お買い上げになったときの例です。

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥300	3	部門 2 <input type="button" value="- 2"/>	¥2,000
¥500	2	部門 1 <input type="button" value="+ 1"/>	

### 手順

### 表示例

### 印字例

1 商品の単価と部門キーを押します。商品の数量の数だけ部門キーを繰り返します。

2 別の商品の単価と部門キーを押します。この商品の数量の数だけ部門キーを繰り返します。

3  を押します。

4 預かり金額を入力して  を押します。

部門番号

リピート回数

	10:43
	0030
部門 02	¥300
部門 02	¥300
部門 02	¥300
部門 01	¥500
部門 01	¥500
対象計	8.0% ¥1,900
内税	¥141
合計	¥1,900
お預り	¥2,000
お釣	¥100

**注意** リピート回数は、10 回以上のとき下 1 桁だけを表示します。

## 両替などでドローアを開ける

両替など「取引」以外でドローアを開けるときの操作です。

### 手順

### 印字例

1  を押します。ドローアが開きます。

	10:51
	0033
両替	.....



**ポイント** 取引中、この  は「番号印字」キー（「伝票番号や商品コードを印字する」(39 ページ)）として機能します。  を押してもドローアは開きません。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 基本的な操作

## レシート (ジャーナル) の見方

レシート (ジャーナル) には、レジの操作内容が印字されます。消費税の設定 (内税 / 外税 / 非課税) によって、印字内容が異なります。下記は、レシート (ジャーナル) の見方についての説明です。

### ジャーナルの例 内税 (ご購入時) の場合

09:23	時刻
0014	一連番号
部門 02 ¥5,780	単品登録
部門 01 ¥360	リピート登録
部門 01 ¥360	
部門 01 ¥360	
10点 @128	
部門 03 ¥1,280	
部門 01 ¥880	
- ¥100	値引き
部門 03 ¥1,750	
部門 03 ¥850	
部門 02 ¥3,000	
小計 ¥14,520	登録合計
%-(5%) -726	合計からの割引
対象計 8.0% ¥13,794	内税合計額 (税込み)
内税 ¥1,022	内税額
合計 ¥13,794	合計
お預り ¥15,000	預かり額
お釣 ¥1,206	お釣り

09:23	時刻
0014	一連番号
部門 02 ¥5,780	ジャーナル節約モードでの印字サンプル
部門 01 ¥360	
部門 01 ¥360	
部門 01 ¥360	
10点 @128	乗算登録
部門 03 ¥1,280	
部門 01 ¥880	
- ¥100	値引き
部門 03 ¥1,750	
部門 03 ¥850	
部門 02 ¥3,000	
小計 ¥14,520	登録合計
%-(5%) -726	合計からの割引
対象計 8.0% ¥13,794	内税合計額 (税込み)
内税 ¥1,022	内税額
合計 ¥13,794	合計
お預り ¥15,000	預かり額
お釣 ¥1,206	お釣り

### レシートの例 課税方法が混在の場合

店名印字スペース	
毎度ありがとうございます レシートメッセージ	
2016年7月31日 09:32	日付/時刻
0104	一連番号 (1行空きます)
部門 02 ¥5,780	
部門 01 ¥360	
部門 01 ¥360	
部門 01 ¥360	
10点 @128	乗算登録
部門 03 ¥1,280	
部門 01 ¥880	
- ¥100	値引き
部門 03 ¥1,750	
部門 03 ¥850	
部門 04 非 ¥3,000	非課税商品
小計 ¥14,520	登録合計
%-(5%) -726	合計からの割引 (1行空きます)
対象計 8.0% ¥10,944	内税合計額 (税込み)
内税 ¥811	内税額
非課税合計 ¥2,850	非課税合計額 (1行空きます)
合計 ¥13,794	合計
お預り ¥15,000	預かり額
お釣 ¥1,206	お釣り

- ・ポイント ジャーナルとしてお使いのとき、営業記録としてジャーナル巻き取りホルダーに巻き取ったあと保管してください。
- ・レシートとしてお使いのときも、電子ジャーナル機能を使用してジャーナルを取ることができます。(44ページ)

**注意** 本書で紹介しているレシート/ジャーナルの印字例は、イメージしやすいよう見やすく記述しています。実物のレシート/ジャーナルとは行間・字間・書体が異なります。



# 操作をまちがえたとき

取引中に操作をまちがえた際の訂正方法は、操作の状況に応じて下記2つの方法があります。

## AC C による置数訂正

「登録」の途中で置数入力のみまちがいに気がついたとき、部門キーを押す前であれば AC C を押して入力した単価や個数を取り消します。

## 訂正 による直前訂正

1つの商品を「登録」した直後（部門キーを押した直後）にまちがいに気がついたときは、訂正 を押して直前に「登録」した商品のみを取り消します。

## 部門・取引キーを押す前に訂正する（置数訂正 AC C）

部門キー・取引キーを押す前に訂正するときの操作です。

**ポイント** 部門・取引キーを押す前は、すべて AC C で訂正できます。

## 操作例

以下の各操作時（①～④）にまちがえたとき

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥120	1	部門1 (+1)	④ ¥3,000
②	¥200	5	部門4 (÷4)	
③	¥105	10	部門2 (-2)	

### ①単価を押しまちがえた

#### 手順

1 AC C を押します。

1 2 0 0 AC C

2 正しく入力して部門キーを押します。

1 2 0 + 1

### ②単価を入れて $\times/\text{日時}$ を押ししてしまった (数量をまちがえて $\times/\text{日時}$ を押ししてしまった)

#### 手順

1 AC C を押します。

2 0 0  $\times/\text{日時}$  AC C

2 正しく入力して部門キーを押します。

5  $\times/\text{日時}$  2 0 0  $\div$  4

### ③乗算で単価をまちがえた

#### 手順

1 AC C を押します。

1 0  $\times/\text{日時}$  1 5 0 AC C

2 正しく入力して部門キーを押します。

1 0  $\times/\text{日時}$  1 0 5 - 2

### ④預かり金額をまちがえた

#### 手順

1 AC C を押します。

小計 5 0 0 0 AC C

2 正しく入力して部門キーを押します。

小計 3 0 0 0  $\text{現/預}$

**ポイント** ・印字前であれば置数を訂正できますが、印字された後での訂正はできません。（ただし、「レシート印字停止」に設定時は何も印字されないため、印字前/印字後の判断はできません。）

・ここでは「部門キーを押す前の訂正」と「 $\text{現/預}$  を押す前の訂正」を例に説明しましたが、 $\%$ 、 $-$ 、 $\text{券}$ 、 $\text{入金}$ 、 $\text{出金}$  も同様に、キーを押す前であれば AC C を押して置数を訂正できます。

# 操作をまちがえたとき


## 部門キーを押した直後の訂正（直前訂正 ）

部門キーを押したあとに訂正するときの操作です。

 **ポイント** 部門キーを押した直後は、 で訂正できます。

### 操作例

以下の各操作時（①～②）にまちがえたとき

	単価	数量	部門	預かり金
①	¥505	1	部門3 	¥2,000
②	¥230	3	部門2 	

### ①単価をまちがえて部門キーを押してしまった 手順

1  を押します。

    
↳ 訂正したい操作

2 正しく入力して部門キーを押します。



### ②乗算で単価をまちがえて部門キーを押してしまった 手順

1  を押します。

      
↳ 訂正したい操作

2 正しく入力して部門キーを押します。

3  を押し、預かり金額を入力して  を押します。

### 印字例

	11:05
	0037
部門 03	¥550
訂正	-550
部門 03	¥505
3 点	@220
部門 02	¥660
訂正	-660
3 点	@230
部門 02	¥690
対象計	8.0% ¥1,195
内税	¥89
合計	¥1,195
お預り	¥2,000
お釣	¥805

直前の行の金額を訂正

 **ポイント** 部門キーと同様に、、 を押した直後であれば、これらの割引き、値引きを取り消すことができます。




# 返品処理をする

戻



## 売り上げた商品を返品する

売り上げた商品を返品するときの操作です。を押して登録が終了したあとでまちがいに気づいたときや、お客様が返品があったとき返品処理をします。返品処理は、モードスイッチの位置を「戻」にします。

※ モードスイッチを「戻」にすると、本体表示窓の左側に“一”が表示されます。








**注意** 戻モードの処理が終わったら、必ずモードスイッチの位置を「登録」に戻してください。戻モードのままにしておくと、このあと売上登録する商品がすべて返品扱いで処理されます。

## 操作例

以下の商品を返品処理する

単価	数量	部門	戻し金
¥780	2	部門1 	現金
¥1,280	1	部門3 	

## 手順

- 1 モードスイッチの位置を「戻」にします。
- 2 返品する商品の単価と部門キーを数量分だけ押します。  
  

- 3 を押して を押します。  

- 4 返品処理が終わったら、モードスイッチの位置を「登録」に戻します。

## 印字例

	11:10
戻	0045
部門 01	¥780
部門 01	¥780
部門 03	¥1,280
対象計	8.0% ¥2,840
内税	¥210
現金	¥2,840

戻しモードのしるし  
(一連番号の行に印字されます)

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 閉店後の操作～精算

「精算」とは、その日の取引データを集計してレポートを印字した後、元になった取引データをすべてクリア（ゴハサン）する処理です。「精算」をすると、レジはレポート印字とデータクリアを続けて処理します。オーナーはレポートを見て、その日の売上（金額、数量）、取引内容、現金や商品券の在高、レジの操作履歴などを確認できます。（レポートは必要に応じて保管してください。）

精算については、「売上の点検」（45 ページ）と「売上の精算」（46 ページ）を参照してください。

**注意** 「精算」をしてデータをクリアしないと、今日のデータと翌日のデータが混ざってしまいます。毎日、閉店後に必ず「精算」をしてください。

## 一日の売上を打ち出す

精算するときは、モードスイッチの位置を「精算」にします。

モードスイッチを「精算」にすると、本体表示窓の左側に“U”が表示されます。

### 手順

モードスイッチの位置を「精算」にして を押します。

### 印字例

<p>2016年7月31日 21:08 — 日付/時刻                  精算 0245 — モード/一連番号                  0000 日計明細 Z 0012 — レポート名/精算回数                  部門 01 603 個 — 部門 01 売上回数                  ¥263,957 — 売上金額                  部門 02 41 個 — 部門 02                  ¥241,429 —                  部門 03 32 個 — 部門 03                  ¥14,297 —                  部門 08 13 個 — 部門 08                  ¥5,283 —</p>	<p>現金 176 件 — 現金売上 件数                  ¥512,330 — 金額                  券 1 件 — 券売上 件数                  ¥20,000 — 金額                  入金 ¥27,890 — 入金                  出金 ¥400,000 — 出金                  - ¥2,228 — 値引き合計                  %- ¥4,738 — 割引合計                  訂正 31 件 — 直前訂正回数                  両替 8 件 — 両替回数                  強制解除 3 件 — 強制解除 件数                  ¥472 — 金額</p>	<p>総売 1059 個 — 総売上 回数                  ¥524,966 — 金額 * 1                  純売 179 件 — 純売上 件数 (客数)                  ¥542,140 — 金額 * 2                  現金在高 ¥140,220 — 現金在高 * 3                  券在高 ¥20,000 — 券売りが高                  対象計 ¥512,763 —                  内税 8.0% ¥37,982 — 内税 対象額 (税込み) 合計                  非課税合計 ¥5,267 — 非課税額合計                  サービス -712 — 5円/10円丸め合計                  戻しモード 3 件 — 「戻」モード 件数                  ¥9,586 — 金額                  電卓 5 件 — (電卓モード) 操作回数</p>
--	---	---



- ・集計数値が“0”の項目は、その項目が印字されません。
- ・印字例は「ジャーナル」に設定したときの例です。
- ・「日計明細」の精算（または点検）をはじめ、本機の点検/精算（45～46 ページ）で印字される各項目間には以下の関係式が成り立っています。

\* 1 総売上 = 部門合計 (回数、金額とも)  
 \* 2 純売上 = 現金売上 + 券売上  
 = 総売上 - 値引き - 割引 - 5円/10円丸め合計 + 外税額  
 = (お客様の支払い額の総合計)  
 \* 3 現金在高 = 現金売上 + 入金合計 - 出金合計 - 券売り釣銭合計  
 総売上 - 値引き - 割引 = 内税対象額 + 外税対象額 + 非課税額合計

# 部門キーの便利な使い方

**注意** 事前に設定が必要な機能があります。必要に応じて参照ページをご覧ください。  
また、印字例は設定内容によっては記載の例と異なることがあります。

## 部門について

「部門キー」は、商品を分類するためのもので「部門1～8」の8つ分が用意されています。  
「部門キー」には、いろいろな機能が用意されていますので、お店のご利用に合わせてご活用ください。

### 使用例1


扱う商品を分類して「部門1～8」に割り振り、部門ごとに売上を集計する

### 使用例2

「部門1」は¥100、「部門2」は¥200と設定して、レジ打ちの際の単価入力の手間を省く

### 使用例3

税計算を正しくおこなうため、「部門4」：非課税、「部門7」：税1外税、それ以外は税1内税と設定し、レジ打ちの際は商品の課税方式に応じて該当の「部門」に登録する（軽減税率が適用されたときは税2内税、税2外税に設定して登録する）

機能	ご購入時の設定	説明	参照ページ
部門名	部門01～部門08	レシート（ジャーナル）に印字される部門名です。 商品分類名一覧（68ページ）から選択した商品名に変更できます。 任意のキャラクタを設定する機能はありません。	67
商品単価	設定されていません	「部門キー」ごとに単価を設定できます。 設定すると、「部門キー」を押すだけで設定した単価で売上できます。	53
課税方式	内税（税1）	設定に応じた税計算を行います。 内税、外税、複数税率、非課税のいずれかを設定します。	55、56
負単価部門	設定されていません	この部門に登録する商品は、マイナスとして処理されます。値引きやクーポン券などの登録に使用すると便利です。	75
入力桁制限	7桁以内	桁数制限を設けて、制限を越える桁数の入力をエラーにすることができます。	75
単品売り	設定されていません	設定すると、「部門キー」を押すだけで  を押した状態になります。単品売りを繰り返すときに便利です。商品単価の設定も必要です。	75

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 部門キーの便利な使い方

## 単価設定した部門キーで商品を上り上げる

よく使う単価を部門キーに設定できます。

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥800 (部門キーに設定済み)	1	部門3 <input type="button" value="x 3"/>	¥5,000
¥1,200	1	部門3 <input type="button" value="x 3"/>	
¥600	1	部門2 <input type="button" value="- 2"/>	
¥500 (部門キーに設定済み)	4	部門2 <input type="button" value="- 2"/>	

### 手順

1 単価設定済みの商品は部門キーだけを押し、設定されていない商品は単価と部門キーを押します。

(単価設定済み部門キー)

(単価設定済み部門キー)

2 、預かり金および  を押します。

### 印字例

	11:23
	0061
部門03	¥800
部門03	¥1,200
部門02	¥600
4点 @500	
部門02	¥2,000
対象計 8.0%	¥4,600
内税	¥341
合計	¥4,600
お預り	¥5,000
お釣	¥400

部門キーへの単価設定は、53ページを参照してください。



部門キーに単価が設定されていても、単価を入力してから部門キーを押すとその単価で登録されます。  
なお、部門キーに設定されている単価は変更されません。

## 部門5～部門8キーで商品を上り上げる

### 操作例

単価	数量	部門
¥100	1	部門5 <input type="button" value="部門シフト"/> <input type="button" value="+ 1"/>
¥800 (キーに設定済み)	2	部門8 <input type="button" value="部門シフト"/> <input type="button" value="÷ 4"/>

### 手順

1 単価、、部門キーの順番でキーを押します。

2 設定単価を使用するときは、単価を入力せずに  を押して部門キーを押します。

### 印字例

部門05	¥100
2点 @800	
部門08	¥1,600

# 値引きをする



## 合計から $-$ で値引きをする

### 操作例

単価	数量	部門	値引き金額	預かり金
¥1,000	1	部門1 $+1$	¥500	¥5,000
¥2,500	1	部門2 $-2$		

### 手順

### 印字例

1 商品の数だけ、単価と部門キーを押します。

1 0 0 0  $+ 1$

2 5 0 0  $- 2$

2  $\text{小計}$  を押します。

$\text{小計}$

3 値引きする金額を入力して  $-$  を押します。

5 0 0  $-$

4  $\text{小計}$ 、預かり金および  $\text{現/預}$  を押します。

$\text{小計}$  5 0 0 0  $\text{現/預}$

$-$  の課税方式を設定するときは、55 ページを参照してください。

	12:18
	0094
部門 01	¥1,000
部門 02	¥2,500
-	* -500
対象計	8.0% ¥3,000
内税	¥222
合計	¥3,000
お預り	¥5,000
お釣	¥2,000

## 端数の 10 円未満を自動値引きする (5 円丸め / 10 円丸め)

消費税を含んだ合計金額を、「10 円単位」または「5 円単位」に丸めて自動値引きできます。自動値引きは、事前に設定しておく必要があります。

### 操作例

以下の表の商品を 10 円未満の値引きで販売する

単価	数量	部門	預かり金
¥2,841	1	部門1 $+1$	¥10,320
¥2,482	1	部門4 $\div 4$	

### 手順

### 印字例

1 商品の数だけ、単価と部門キーを押します。

2 8 4 1  $+ 1$

2 4 8 2  $\div 4$

2  $\text{小計}$ 、預かり金および  $\text{現/預}$  を押します。自動的に値引きされます。

$\text{小計}$  1 0 3 2 0  $\text{現/預}$

	12:30
	0103
部門 01	¥2,841
部門 04	¥2,482
対象計	8.0% ¥5,323
内税	¥394
小計	¥5,323
サービス	-3
合計	¥5,320
お預り	¥10,320
お釣	¥5,000

丸め前の金額

丸め値引き額

丸め後の金額



・「5 円丸め」は、「1 ~ 4 円 → 0 円」に、「5 ~ 9 円 → 5 円」に丸められます。

・「10 円丸め」は「1 ~ 9 円 → 0 円」に丸められます。

・どちらの場合も、丸められた差額が自動値引きされ、印字されると同時に丸め合計に集計されます。

なお、差額がないときは印字されません。

5 円丸めまたは 10 円丸めの設定については、54 ページを参照してください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 割引きをする ( % )

商品を割引きするときは % を使います。割引き率が固定のときは、% に「割引き率」を設定しておくくと便利です。

## 商品ごとに割引きをする

### 操作例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1 <small>+ 1</small>	5% (設定済み)	¥5,000
¥2,500	1	部門 2 <small>- 2</small>	7.5%	

### 手順

1 商品の単価と部門キーを押します。

1 0 0 0 + 1

2 % を押すと、直前に登録した商品を 5% (設定値) 割引きします。

%

3 商品の単価と部門キーを押します。

2 5 0 0 - 2

4 この商品の割引き率を入力して % を押します。

7 . 5 %

5 小計、預かり金および 現/預 を押します。

小計 5 0 0 0 現/預

**ポイント** ご購入時の設定では、%計算の円未満の端数は四捨五入です。切上げまたは切捨てに設定変更できます。

% への割引き率の設定は 53 ページ、% の端数処理の設定は 74 ページを参照してください。

### 印字例

	12:21
	0098
部門 01	¥1,000
%- (5%)	-50
部門 02	¥2,500
%- (7.5%)	-188
対象計	8.0% ¥3,262
内税	¥242
合計	¥3,262
お預り	¥5,000
お釣	¥1,738

## 合計金額から割引きをする

商品の合計から割引きする手順を説明します。

### 操作例

単価	数量	部門	割引き率	預かり金
¥1,000	1	部門 1 <small>+ 1</small>	10%	¥5,000
¥2,500	1	部門 2 <small>- 2</small>		

### 手順

1 商品の数だけ、単価と部門キーを押して 小計 を押します。

1 0 0 0 + 1 2 5 0 0 - 2

小計 (合計からの割引きのときは必ず押します)

2 割引き率を入力して % を押します。

1 0 %

3 小計、預かり金および 現/預 を押します。

小計 5 0 0 0 現/預

### 印字例

	12:22
	0099
部門 01	¥1,000
部門 02	¥2,500
小計	¥3,500
%- (10%)	* -350
対象計	8.0% ¥3,150
内税	¥233
合計	¥3,150
お預り	¥5,000
お釣	¥1,850

**ポイント** % は割増しにすることもできます。

割増しにする設定は、74 ページを参照してください。

# 番号を印字する／日時の表示



## 伝票番号や商品コードを印字する

売上金額ではない数値（伝票番号、商品コード、お客様番号など）を印字できます。（番号印字）

### 操作例

お客様番号 1001 に、下記商品を販売する

単価	数量	部門	預かり金
¥3,500 (商品コード 33474830)	1	部門 2 <input type="checkbox"/> 2	¥5,000

### 手順

1 お客様コードを入力して  #/替 を押します。

1 0 0 1  #/替

2 商品コードを入力して  #/替 を押します。

3 3 4 7 4 8 3 0  #/替

3 商品の単価と部門キーを押します。

3 5 0 0  - 2

4  小計、預かり金および  現/預 を押します。

小計 5 0 0 0  現/預

### 印字例

#	1001	番号印字
#	33474830	
	11:40	
	0101	
部門 02	¥3,500	
対象計 8.0%	¥3,500	
内税	¥259	
合計	¥ 3,500	
お預り	¥ 5,000	
お釣	¥ 1,500	

**ポイント** 入力可能な数値は最大 8 桁です。

## 時刻および日付を表示する

%日時 を使うと、時刻および日付を表示できます。 %日時 を押すたびに時刻と日付が交互に表示されます。登録の途中では表示されません。他の操作を行うときは、 AC C を押してください。

**ポイント** 時刻および日付の表示は、モードスイッチの位置が「戻」でも操作可能です。

### 操作例

「時刻」および「日付」を確認する

### 手順

1  %日時 を押します。時刻が表示されます。

%日時

2 もう一度  %日時 を押します。日付が表示されます。

%日時

3 もう一度  %日時 を押します。時刻が表示されます。

%日時

4 時刻または日付の表示を消すには、 AC C を押します。

AC C

※西暦年は下 2 桁を表示します。

時刻・日付の設定（修正）は、52 ページを参照してください。

### 表示例

時 分  
15-08, 1秒ごとの点滅

西暦年 月 日  
16-10-06

時 分  
15-08, 1秒ごとの点滅

0

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 入金処理と出金処理

## 売上に関係ない現金をドロアーに入れる

釣銭用の小銭や貸し売り代金の受取りなど、売上ではない現金をドロアーに入れるときに、**入金** を使うと、ドロアー内の現金在高が登録されます。

### 操作例

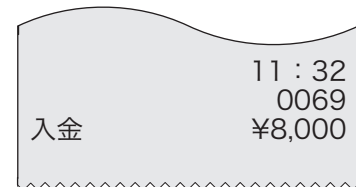
「釣銭用」として 8,000 円を補充する

#### 手順

1 入金する金額を入力して **入金** を押します。

**80000** **入金**  
CAL

#### 印字例



- ・この操作で、点検時および精算時にドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。
- ・入力は 8 桁以下にしてください。

## 売上に関係ない現金をドロアーから出す

集金やドロアーがいっぱいになったときなど、売上（お釣りや両替など）ではない現金をドロアーから出すときに、**出金** を使うと、ドロアー内の現金在高が登録されます。

### 操作例

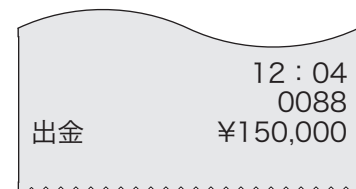
一万円札 15 枚を金庫に移す

#### 手順

1 出金する金額を入力して **出金** を押します。

**150000** **出金**

#### 印字例



- ・この操作で、点検時および精算時にドロアー内の現金の在高を正確に把握することができます。
- ・入力は 8 桁以下にしてください。





## 商品券で売り上げる

券売り（商品券売り）で売上を行なうときは、**券** を押します。

### 操作例

以下の商品を券売りで販売する

単価	数量	部門	預かり金
¥1,500	4	部門 2 <b>- 2</b>	¥20,000
¥5,500	1	部門 1 <b>+ 1</b>	

### 手順

1 商品の数だけ、単価と部門キーを押します。

**4** **×/日時** **1 5 0 0** **- 2**

**5 5 0 0** **+ 1**

2 **小計** を押します。

**小計**

3 **券** を押します。

**2 0 0 0 0** **券**

### 印字例

	12:40	
	0107	
4 点 @1,500		
部門 02	¥6,000	
部門 01	¥5,500	
対象計	8.0% ¥11,500	
内税	¥852	
合計	¥11,500	
券	¥20,000	— 券預かり額
お釣	¥8,500	— 現金釣銭額

ご使用前に

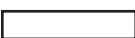
使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

## レシートの発行／停止と「後レシート」発行

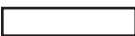


### 節約モード キーを使った発行と停止の切り替え

プリンターをレシート発行用として使用中に **節約モード** キーを押すと、レシートを発行する／しない（停止）の切り替えができます（節約モード）。現在の状態は本体表示窓の節約モード表示で確認できます。節約モード表示が緑色点灯中は、「レシートを発行しない」節約モード中です。



節約モード表示  
節約モード中に「緑色」点灯します。



### レシート発行 キーを使った「後レシート」発行


レシート発行しない（停止）設定にすると、レシートは発行されません。取引後にお客様からレシートの発行を求められたときは、**レシート発行** キーを押して直前取引のレシートを発行できます。

**注意** ジャーナルとしてお使いのとき、「後レシート」発行はできません。




# 領収書を発行する

## 取引直後に領収書を発行する

領収書を発行するときは、売上レシートを発行した後に  キーを押します。レシートが「停止」状態であっても発行できます。(節約モード中の発行もできます。)

### 操作例

単価	数量	部門	預かり金
¥60,000	1	部門 1 	¥60,000


### 手順

1 商品を登録します。

**60000** 

2 預かり金額を入力して  を押します。

小計 **60000** 

3  キーを押します。


### 印字例

レストランカシオ		1
東京都渋谷区本町 1-6-2		
電話 1234-5678		
2016年07月31日	10:02	2
	0025	
部門 01	¥60,000	
対象計	8.0% ¥60,000	
内税	¥4,444	
合計	<b>¥60,000</b>	
お預り	<b>¥60,000</b>	
お釣	¥0	

1: 店名印字スペース

2: レシート一連番号



店名印字スペースに店名や住所などを印字するには、「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」をご覧ください。本機には、店名印字スペースに店名、住所などの文字を設定する機能はありません。

### 領収書印字例

1	2016年07月31日	領 収 書	
2	一連 No0025		
	領収 No0004		
3	様		
	<b>¥60,000</b>	対象計	8.0% ¥60,000
		内税	¥4,444
	(但し として正に領収いたしました)		4
	印刷面を内側に折って保管願います		5
		印	
7	収入印紙	レストランカシオ	6
		渋谷区本町 1-6-2	
		電話 1234-5678	

1: レシート一連番号

2: 領収書一連番号

3: お客様名を書き込みます

4: 領収書中の税額

5: 但し書きを書き込みます

6: 店名印字スペース

7: 収入印紙貼付欄




- ・ご購入時の設定では、税抜金額 ¥50,000 以上の場合収入印紙貼付欄が印字されます。¥50,000 未満の場合は印字されません。
- ・設定を変更する場合は、「領収書の内容を設定する」(72 ページ) を参照してください。



## 金額指定の領収書発行

金額を入力して領収書の発行ができます。

### 手順

1 領収書の額面金額を入力して  キーを押します。

**5000** 

### 領収書印字例

2016年07月31日 一連 No0025 領収 No0004	<b>領 収 書</b>	
	様	
	<b>¥5,000-</b>	印
	(但し として正に領収いたしました) 印刷面を内側に折って保管願います	
	レストランカシオ	渋谷区本町 1-6-2 電話 1234-5678
		店名印字スペース

店名印字スペースに店名や住所などを印字するには、「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」をご覧ください。本機には、店名、住所などの文字を設定する機能はありません。



- ・取引中にこの操作はできません。取引が完了してから操作してください。
- ・税額は印字されません。
- ・ご購入時の設定では、税抜金額 ¥50,000 以上の場合収入印紙貼付欄が印字されます。¥50,000 未満の場合は印字されません。
- ・設定を変更する場合は、「領収書の内容を設定する」(72 ページ) を参照してください。

### 領収書発行時のレシート用紙のご注意

- 領収書には、高保存タイプのロールペーパーの使用をお勧めします。
- 感熱記録紙(サーマル用紙)は、通常紙に比べて吸湿性が劣る傾向があります。収入印紙貼付後や捺印後は、すぐに擦ったりしないでください。
- 感熱記録紙(サーマル用紙)は、強い光に当てると印字が見えにくくなります。保管・保存には注意してください。
- お客様にお渡しするときは、「汚れ防止」と「光から遮断」のため、印字面を内側に2つ折りにしてお渡しください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは











プリンターをレシート発行に使用しているときは、営業記録をレジ内部にも保存しています。これを電子ジャーナルと呼びます。ジャーナル発行とほぼ同じ内容ですが、点検・精算内容はレシートに印字されているため操作名で保存されます。

## 電子ジャーナルを確認する

電子ジャーナルは日付や一連番号を指定して印字できます。(点検時のみ)

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「点検」にします。
- 2 設定コードを入力して  を押します。  
**5 8** 
- 3 日付での検索をするときは、年月日を6桁入力して  を押します。(指定しないときは  だけを押します)  
**1 6 0 7 3 1** 
- 4 一連番号での検索をするときは、一連番号を4桁入力して  を押します。(指定しないときは  だけを押します)  


### 印字例

2016年7月31日	13:50	日付/時刻
点検	0120	モード
0058 電子ジャーナル	X	点検シンボル
	07:40	
	0007	一連番号
4点	@1,500	
部門02	¥6,000	
部門01	¥5,500	
対象計	8.0% ¥11,500	
	¥548	
合計	¥11,500	
券	¥20,000	
お釣	¥8,500	

 **ポイント** 日付や一連番号を指定しないとき（全件の印字）は、**5 8**    で印字できます。







- ・日付や一連番号を指定すると、最初に見つかった箇所から直近までを印字します。
- ・指定しないときは、最初から最後までを印字します。
- ・ご購入時の設定では、「日計明細の精算」をすると電子ジャーナルは消去されます。電子ジャーナルの確認は「日計明細の精算」の前に行ってください。設定は「点検/精算レポートの印字制御を設定する」(73ページ)を参照してください。

## 電子ジャーナルを精算する

電子ジャーナルに保存されている内容を印字して、その後データを消去します。

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「精算」にします。
- 2 設定コードを入力して  を押します。  
**5 8** 

 **ポイント** ・電子ジャーナルの内容を印字せず、すぐに消去するときは **5 8** の代わりに **4 0 5 8** と入力します。  
・長いレポートを途中で止めるときは、 を2回押します。(止まるまでに数秒かかることがあります。)

# 売上の点検



点検とは、営業中にその日の途中経過を確認する操作です。

- ・モードスイッチの位置を「点検」にすると、本体表示窓の左側に“□”が表示されます。
- ・レポートに印字される“X”は「点検」を意味します。
- ・点検をしても、それまでのデータは消去（ゴハサン）されません。

## 現時点での売上合計と現金在高を確認する

現時点での売上合計と現金在高を確認する方法を説明します。

### 手順

1 モードスイッチの位置を「点検」にします。

2 を押します。



### 印字例

2016年7月31日	13:45	日付/時刻
点検	0119	モード/一連番号
在売点検	X	点検シンボル
総売	613 個	総売上 個数
	¥305,587	総売上 金額
純売	95 件	純売上 件数 (客数)
	¥311,570	純売上 金額
現金在高	¥162,830	現金在高
券在高	¥13,740	券在高

### 表示例

純売上の金額を表示します。

311,570



レポートを印字せず、表示で純売上の金額のみを確認するように設定できます。設定は「点検/精算レポートの印字制御を設定する」(73 ページ) を参照してください。

## 日計明細を確認する

部門別、締め種別、入出金などの売上の明細を確認する方法を説明します。

日計明細の精算とほぼ同じ内容が印字されます。ただし、データは消去されません。

### 手順

1 モードスイッチの位置を「点検」にします。

2 を押します。



### 印字例



印字例は 34 ページを参照してください。

## 部分累計を確認する

部分累計は、総売上合計と純売上合計を累積する機能で、「部分累計の精算」から次回の「部分累計の精算」までを累積します。以下の手順では、前回の「部分累計の精算」から現在までの総売上合計と純売上合計が印字されます。一週間、一か月を自動的に集計する機能ではありません。

### 手順

1 モードスイッチの位置を「点検」にします。

2 設定コードを入力して を押します。



### 印字例

2016年7月31日	21:26	日付/時刻
点検	0315	モード/一連番号
0020 部分累計	XX 0001	コード/レポート名/精算シンボル/精算回数
総売	8261 個	総売上 { 個数
	¥89,464,735	総売上 { 金額
純売	4184 件	純売上 { 件数 (客数)
	¥91,358,570	純売上 { 金額

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 売上の精算



精算とは、閉店後に売上データを集計してレポート印字したあと、元になったデータを消去（ゴハサン）にする操作です。

- ・モードスイッチの位置を「精算」にすると、本体表示窓の左側に“**U**”が表示されます。
- ・レポートに印字される“**Z**”は「精算」を意味します。
- ・日計明細を精算すると日計明細のデータが、部分累計の精算をすると部分累計のデータがそれぞれ消去されます。

## 一日の売上を精算する（日計明細の精算）

### 手順

### 印字例

1 モードスイッチの位置を「精算」にします。

2  を押します。

印字例は 34 ページを参照してください。



## 部分累計の集計内容を精算する

部分累計の集計内容を印字してその後データを消去します。

部分累計は、総売上合計と純売上合計を累積する機能で、“部分累計の精算”から次回の“部分累計の精算”までを累積します。一週間、一か月を自動的に集計する機能（期間集計）ではありません。

### 手順

### 印字例

1 モードスイッチの位置を「精算」にします。

2 設定コードを入力して  を押します。



2016年7月31日	21:26	日付/時刻
精算	0315	モード/一連番号
0020 部分累計	ZZ 0001	コード/レポート名/精算シンボル/精算回数
総売	8261 個	総売上 { 個数 金額
	¥89,464,735	
純売	4184 件	純売上 { 件数 (客数) 金額
	¥91,358,570	



・個数または件数が 4 桁を超えたとき、および金額が 8 桁を超えたときは、超えた頭の部分が印字されません。

・総売上と純売上は、34 ページの  ポイント を参照してください。



モードスイッチの位置を「電卓」にすると電卓モードで動作します。  
 本体表示窓の左側に“[”が表示されます。



ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

**注意** 8桁（負数のときは7桁）を超えるとエラーになります。

- ポイント**
- ・計算命令キーは、上記のほか  $\ominus$  が減算に、 $\times$ が日時が乗算に使用できます。
  - ・電卓モード中は、 $\#$ /替を押すとドロアーが開きます。（ご購入時の設定）
  - ・設定は変更可能です。詳細は、「電卓モードでの機能を設定する」（74ページ）を参照してください。

## ％を使って計算する

％

％を使うと下表の計算が簡単にできます。

	演算内容	キー操作	数式
割合計算	a円のb%を求める	a $\times$ 3 b %	$a*b/100$
割増計算	a円のb%増しを求める	a $\times$ 3 b % + 1	$a + (a*b/100)$
割引計算	a円のb%引きを求める	a $\times$ 3 b % $\ominus$	$a - (a*b/100)$
比率計算	a円はb円の何%かを求める	a $\div$ 4 b %	$a/b*100$
増減比率計算	b円からa円に変化したときのb円に対する変化率を求める	a $\ominus$ b %	$(a - b)/b*100$
売価設定計算	原価a円の商品を利益率b%で販売するときの売価を求める	a + 1 b %	$a/(1 - b/100)$



## 消費税改定による新単価を計算する

消費税が改定される際は、事前に商品の単価を見直す必要があります。  
「税込み商品（内税）の単価が、税率改定によっていくらになるか？」  
今まで説明したキー操作を組み合わせることで簡単に求めることができます。

### 操作例

現在、税込 1 万円（内税 8%）の商品が、税率 10%になるといくらになるか。

#### 手順

#### 表示例

1 モードスイッチの位置を「電卓」にします。

1 0 0 0 0

10000

券

9259

「10000」の税抜き価格（税率 8%）

× 3 1 0 %

9259

「9259」の 10%分

+ 1

101849

新税率（10%）での税込価格

## 税抜き金額・税額を計算する

券

1,500 円の税抜き金額と内税額は？  
（「税 1」が税率 8%、内税、端数四捨五入の場合）

#### 手順

#### 表示例

1 モードスイッチの位置を「電卓」にします。

AC C 1 5 0 0 券

1389

税抜き金額

（続けて）

券

111

内税額



税計算は、「税 1」に設定されている税率、計算方式、端数処理方法が使用されます。設定内容によって、求められる答は異なります。





## 呼び出し機能を使って計算する

入金  
CAL

### 操作例

- 以下の商品の売上合計を4人で割り勘にする
- ・部門1 [+1] で単価 930 円の商品を 4 個お買い上げ
  - ・部門2 [-2] で単価 1,240 円の商品を 1 個お買い上げ

### 手順

### 表示例

- 1 モードスイッチの位置を「登録」にします。  
商品を登録します。

4  $\times$ /日時 9 3 0 + 1

01 3,720

1 2 4 0 - 2

02 1,240

- 2 [小計] を押します。

[小計]

4,960

- 3 モードスイッチの位置を「電卓」にします。  
[入金] を押し、手順2の小計の値を呼び出します。

[入金  
CAL]

[ 0

4,960

- 4 割り勘の計算をします。

$\div$  4 4 現/預

1,240

- 5 モードスイッチの位置を「登録」にします。商品を登録します。  
[小計] を押し、元の状態 (手順2) に戻ります。

[小計]

0

4,960



- 注意**
- ・電卓時に呼び出せる数値は、最終登録時の合計金額 ([小計] を押したときに表示される数値) です。また、登録中に呼び出せる数値は、電卓時の最終の答 (「イコール」で求められた数値) です。
  - ・小数点以下がある「電卓」時の答を「登録」中に持ってくると、小数点以下が切り捨てられます。また、マイナスや“0”の答を持ってくるとエラーになります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 設定変更できる項目とご購入時の設定



## レシート、領収書の設定

項目	ご購入時の設定	設定できる値 (動作)	参照ページ
ロールペーパーの			
使用方法は	レシート	ジャーナル	63・72
レシートの印字			
1 店名印字スペース	店名、住所などの文字を設定する機能はありません。 「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。		
2 ロゴメッセージ	印字しない	「御計算書」、「控え」、「明細」 電子店名キャラクターを印字	64・72・82
3 レシートメッセージ	「毎度ありがとうございます」	印字しない (メッセージは一種類のみ)	65・72
4 一連番号	印字する	印字しない	73
	日計明細精算で「0001」に戻す	連番を継続する	73
5 日付	印字する	—	—
6 時刻	印字する	印字しない	63・72
7 税率	印字する	印字しない	71
8 課税対象額	印字する	印字しない	71
9 税額	印字する	印字しない	71
	非課税合計	印字する	71
領収書の印字			
10 店名印字スペース	店名、住所などの文字を設定する機能はありません 「電子店名キャラクター」のご購入が必要です。		
11 タイトル	「領収書」	「領収証」	65・72
12 税額	印字する	印字しない	72
13 領収書の一連番号	印字する	—	72
14 レシートの一連番号	印字する	印字しない	72
	日計明細精算で「0001」に戻す	連番を継続する	
15 印紙貼付枠	税抜金額「50,000円」以上で印字	100～999,900円	72

### レシート印字例

1, 2

3 毎度ありがとうございます

5 2016年07月31日 10:02  
0025

4

8 部門01 ¥60,000  
対象計 8.0% ¥60,000  
7 内税 ¥4,444  
合計 ¥60,000  
お預り ¥60,000  
お釣 ¥0

### 領収書印字例

11

14 2016年07月31日  
13 一連 No0025  
領収 No0004

領 収 書

様

¥5,000- 対象計 8.0% ¥60,000  
内税 ¥4,444

12

(但し として正に領収いたしました)  
印刷面を内側に折って保管願います

収入印紙

10

15



## 消費税、各キーへの設定、各種機能

項目	ご購入時の設定	設定できる値 (動作)	参照ページ
<b>消費税</b>			
課税方式	内税	課税方式の一括設定	56
		すべての商品を非課税にする	56
		内税/非課税/複数税率/外税を混在して設定する	55
税率	8%	税率を設定する	57
税率改定の予約機能		年月日、税率を設定する	58
内税の円未満の端数処理	円未満 四捨五入	「円未満 切捨て」、「円未満 切り上げ」	70
外税の円未満の端数処理	円未満 切捨て	「円未満 四捨五入」、「円未満 切り上げ」	70
<b>各キーへの設定</b>			
<b>部門キー</b>			
部門名の印字	「部門 01」～「部門 08」	商品分類名をリストから選択、設定して商品分類名を印字する 任意の文字を設定する機能はありません	67
課税方式	内税	「外税」、「非課税」	55・56
商品単価	設定されていません	1～999,999	53
単品現金売り	設定されていません	単品現金売りで使用	75
入力桁数制限	7桁以内	1～6桁の範囲で設定	75
負単価 (マイナス単価)	正単価として処理	負単価として処理	75
<b>%</b>			
割引き、割増しの設定	割引き	「割増し」	74
課税方式	内税	「外税」、「非課税」	55・56
% 計算の円未満の端数処理	円未満 四捨五入	「円未満 切捨て」、「円未満 切り上げ」	74
割引率	設定されていません	0.01%～99.99%	53
<b>—</b>			
課税方式	内税	「外税」、「非課税」	55・56
単品値引き	不可	「可」	73
<b>各種機能</b>			
日付、時刻	設置時にお客様で設定	随時変更可能	52
客用表示を	使用する	使用しない	66・73
キー操作音	あり	なし	66・73
5円まるめ、10円まるめ	設定されていません	5円丸め 1～4円 → 0円、5～9円 → 5円 10円丸め 1～9円 → 0円	54
<b>00</b> を	「00」として使用	「000」として使用	66・73
マイナスの合計を	許さない (エラーにする)	許す	73
<b>点検・精算レポート</b>			
0の合計を	印字しない	印字する	73
GT	印字しない	印字する	73
戻し合計を	印字する	印字しない	73
現金在高点検レポート	印字する	印字しない (純売上を表示)	73
<b>電子ジャーナル</b>			
日計明細精算時に	消去する	消去しない	73
<b>電卓モードでの機能の設定</b>			
<b>現/額</b> でドローアを	開ける	開けない	74
<b>#/替</b> でドローアを	開ける	開けない	74

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 時刻および日付の設定

時刻および日付の設定方法について説明します。

これらの設定をするときは、モードスイッチを「設定」の位置にします。

モードスイッチを「設定」にすると、本体表示窓の左側に“P”が表示されます。

## 時刻を設定する

時刻に遅れまたは進みがでたときは、時刻を設定します。電池を交換したときは、時刻を確認してください。

### 操作例

午後 2 時 05 分にセットする

#### 手順

#### 表示例

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定する時刻（時、分）を入力して  $\times/\text{日時}$  を押します。  
キーを押すと同時に時刻が設定され、秒を刻みはじめます。

1 4 0 5  $\times/\text{日時}$

時 分 秒  
14-05 00

- 3 設定されたら  $\text{AC C}$  を押します。

$\text{AC C}$

P 0

- 注意**
- ・時刻は 24 時間制で入力します。(00 ~ 23)
  - ・時と分は必ず 2 桁ずつ入力します。(0 ~ 9 → 00 ~ 09)

## 日付を設定する

電池を交換したときは、日付を確認してください。

### 操作例

2016 年 10 月 6 日にセットする

#### 手順

#### 表示例

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定する日付（年、月、日）を入力して  $\times/\text{日時}$  を押します。

1 6 1 0 0 6  $\times/\text{日時}$

年 月 日  
16-10 06

- 3 設定されたら  $\text{AC C}$  を押します。

$\text{AC C}$

P 0

- 注意**
- ・年は西暦年の下 2 桁を入力します。(2016 → 16)
  - ・月と日は必ず 2 桁ずつ入力します。(1 ~ 9 → 01 ~ 09)

# 単価・割引率の設定



各キーに割り当てることができる単価、割引率、丸め金額について説明します。

## 商品単価を部門キーに設定する

部門キーに商品単価を設定することができます。

### 操作例

部門キーに以下の単価を設定する

部門	単価
部門 3 $\times 3$	¥800
部門 4 $\div 4$	¥500

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 単価を入力して設定する部門キーを押します。

8 0 0  $\times 3$

5 0 0  $\div 4$

- 3 **小計** を押して設定を終了します。

小計



・単価は最大6桁（999,999円）まで設定できます。

・部門05～08に設定するときは、部門キーの前に $\text{部門シフト}$ を押してください。

単価設定したときの登録の操作例は、36ページを参照してください。

### 印字例

部門 03	内	@800
		0000
部門 04	内	@500
		0000

部門名                      設定単価

## 割引率を % に設定する

% に割引率を設定することができます。

### 操作例

割引率を以下に設定する

設定キー	割引率
%	5%

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定する割引率を入力して % を押します。

5 %

- 3 **小計** を押して設定を終了します。

小計



率は0.01%～99.99%まで設定できます。小数点の位置では  $\text{■}$  を押します。

割引率を設定したときの登録の操作例は、38ページを参照してください。

### 印字例

%- (5%)	*	0000
---------	---	------

割引率

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 丸めの設定

## 5円丸め / 10円丸めを設定する

5円丸めまたは10円丸めを設定できます。

### 操作例

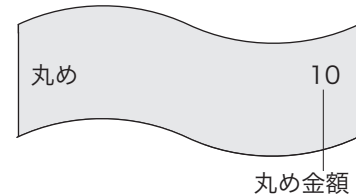
「10円丸め」を設定する

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定する丸めの数字を入力して  を押します。

- 3  を押して設定を終了します。

### 印字例



- 💡ポイント
  - ・丸め金額を“10”にすると「10円丸め」になり、“5”を入れると「5円丸め」になります。
  - ・丸め金額を“0”にすると丸めは行なわれません。ご購入時の設定は“0”です。

5円丸め / 10円丸めの操作例は、37ページを参照してください。

## 課税方式（内税／外税／複数税率／非課税）の設定



ここでは、各キーを内税、外税、複数税率、非課税に設定する方法を説明します。

## 内税／非課税／複数税率／外税を混在して設定する

取り扱い商品に「内税」「非課税」「複数税率」「外税」が混在しているお店は、各キーにそれぞれ「内税」「非課税」「複数税率」「外税」を設定します。事前に部門キーと に、「内税」「非課税」「複数税率」「外税」のどれを設定するか決めてください。

## 操作例

課税方式（指定キー）	設定するキー
非課税の設定（）	、
税1 外税の設定（）	
税2 内税の設定（）	、

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にします。

2 を押します。

## 非課税の設定

3 を押して、非課税に設定するキーを押します。

## 税1 外税の設定

4 を押して、税1 外税に設定するキーを押します。

## 税2 内税の設定

5 を押して、税2 内税に設定するキーを押します。

6 を押して設定を終了します。



部門05～08に設定するときは、部門キーの前に を押してください。

通常の設定では「税1」のみ使用します。複数税率に対応するときは、「税1」と「税2」の両方を設定してください。

・税1内税を設定するには、手順2の の代わりに を押します。

・税2外税を設定するには、手順4の の代わりに を押します。

		設定時に押すキー
税1	内税	
	外税	
税2	内税	
	外税	
非課税		

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

## 課税方式（内税／外税／複数税率／非課税）の設定



## 印字例

各種課税方式設定の印字例

部門キー	部門 04	非	@0 0000	非課税
	—	非	@0 0000	税1 外税
	部門 03	外	@0 0000	
部門キー	部門 01	※	@0 0000	税2 内税
	部門 02	※	@0 0000	

課税方式のシンボル

## 課税方式の一括設定

すべての商品の課税方式を一括で変更します。

## 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 1 3 0 0** **小計**
- 3 設定する課税方式の番号を押します。  
税1 内税を設定するときは… **0**  
税1 外税を設定するときは… **1**  
税2 内税を設定するときは… **2**  
税2 外税を設定するときは… **3**
- 4 **現/預** を押して設定を終了します。



**ポイント** 各キー（「部門 01」～「部門 08」、**%**、**—**）の課税設定を一括して変更します。

## すべての商品を非課税扱いにする（非課税レジスター）

すべての商品を非課税扱いにする設定をします。この設定をしたレジスターを「非課税レジスター」といいます。

## 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 **3** **小計** を押します。  
**3** **小計**
- 3 **9 9 9 9** **小計** を押して設定を終了します。  
**9 9 9 9** **小計**



- ・非課税レジスターを解除するときは、**9 9 9 9** を **8 8 8 8** にしてください。
- ・各キーの課税設定は、**8 8 8 8** 入力で元の課税設定に戻ります。



- ・「非課税レジスター」に設定されているときは、キーに個別設定をしても非課税として処理されます。非課税以外で使用するときは、「非課税レジスター」を解除してください。
- ・非課税レジスターのとき、下記のシンボルや項目は印字しません。  
課税シンボル（内、外、非）／「登録」「戻」での課税対象額、税額／「点検」「精算」での税率、課税対象額、税額、非課税額合計／「設定」（設定点検）での税関連の設定内容



# 消費税率の設定



ご購入時、税率は一律8%に設定されています。

将来の複数税率に対応するため、「税1」と「税2」の2種類の税率を設定できます。  
(通常の設定では「税1」のみ使用します。)

## 現在の税率を確認する

「レジスターの設定内容を確認する」(78ページ)を参照してください。

### 印字例

-----			現行		-----	
消費税 1	8.0%	内税	}	内税の設定...税率：8%	円未満の端数処理：四捨五入	
		四捨五入				
消費税 1	8.0%	外税	}	外税の設定...税率：8%	円未満の端数処理：切捨て	
		切捨て				

## すぐに税率を変更する

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して  を押します。  
**1 1 2 0 0**
- 3 「税1」の税率(A)を入力して  を押します。  
(Aを入力せずに  だけを押すと、既存の設定のままです。)  
**A**
- 4 「税2」の税率(B)を入力して  を押します。  
(「税2」を変更しないときは、 を押します。)  
**B**

税 1	内税	税率 (A)
	外税	
税 2	内税	税率 (B)
	外税	

「税1内税」と「税1外税」を10%にしたいときは、手順3のA  を **1 0**  と入力します。  
「税2内税」と「税2外税」を8%にしたいときは、手順4のB  を **8**  と入力します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 消費税率の設定

## 税率改定の予約機能を設定する

税率改定当日に、自動で新しい税率に変更するよう事前に予約できます。この機能を使うと、設定日の午前0時以降モードスイッチをいったん OFF にすると、設定された税率に変更します。

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して  を押します。
- 3 改定年月日を入力して  を押します。  
 YY には西暦下2桁、MM には月 (01 ~ 12)、DD には日 (01 ~ 31) の、必ず各2桁・合わせて6桁の数字を入力してください。  
 (年月日を入力せずに  だけを押しすと、既存の設定のままです。)  
 YYMMDD
- 4 「税1」の税率 (A) を入力して  を押します。  
 (A を入力せずに  だけを押しすと、既存の設定のままです。)  
 A
- 5 「税2」の税率 (B) を入力して  を押します。  
 («税2» を変更しないときは、 を押します。)  
 B

**▲注意** 変更日になっても税率が変更されないときは、レジスターの電源を一度 OFF にして再度 ON にしてください。

## 税率改定の予約機能を無効にする

上記「税率改定の予約機能を設定する」で設定した内容を無効にします。

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して  を押します。
- 3 改定年月日をクリア (0) して  を押します。

# 消費税率の設定



## 複数税率への対応

「一般の消費税率」と「軽減税率（食料品の税率を小さくするなど）」2種類の税率が併用されることを、「複数税率」と呼びます。本機では複数税率に対応するため、「税1」と「税2」の2種類の税率を設定できます。（通常の設定では「税1」のみ使用します。）

「税1」の外税ははじめに **出金**、内税は **入金** を押したあと、該当する部門とキーを設定します。

「税2」の外税ははじめに **訂正**、内税は **券** を押したあと、該当する部門とキーを設定します。

設定の詳細は、「課税方式（内税／外税／複数税率／非課税）の設定」（55ページ）を参照してください。

		設定時に押すキー
税1	内税	<b>入金</b>
	外税	<b>出金</b>
税2	内税	<b>券</b>
	外税	<b>訂正</b>

## 課税方式の予約機能を設定する

税率改定当日に、自動で商品の課税方式を変更するよう事前に予約できます。予約項目設定とセットで設定します。

### 操作例

部門3を「税1内税」から「税2内税」、部門4を「税1内税」から「税2外税」に変更するよう予約する

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 1 7 0 0** **小計**
- 3 設定する課税方式のキー **券** を押して、部門3 **× 3** を押します。  
**券** **× 3**  
 設定する課税方式のキー **訂正** を押して、部門4 **÷ 4** を押します。  
**訂正** **÷ 4**
- 4 **小計** を押して設定を終了します。  
**小計**

		設定時に押すキー
税1	内税	<b>入金</b>
	外税	<b>出金</b>
税2	内税	<b>券</b>
	外税	<b>訂正</b>
非課税		<b>#/替</b>

**ポイント** 実行するときは「税予約項目の設定」（61ページ）で課税方式の予約を有効にしてください。本設定とセットで設定が必要です。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 消費税率の設定

## 単価の予約機能を設定する

税率改定当日に、自動で商品の単価を変更するよう事前に予約できます。予約項目設定とセットで設定します。

### 操作例

部門に下記の単価の予約を設定する

部門	単価
部門2	810

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 1 8 0 0** **小計**
- 3 設定する単価を入力して、部門2 **- 2** を押します。  
**8 1 0** **- 2**
- 4 **小計** を押して設定を終了します。  
**小計**



**ポイント** 実行するときは「税予約項目の設定」(61 ページ) で単価の予約を有効にしてください。本設定とセットで設定が必要です。



## 税予約項目の設定

設定した税予約機能を実行するよう設定します。単価と課税方式の予約を有効にするには、ここで設定を変更します。

### 操作例

税率改定の予約と課税方式の予約を実行するに設定する

項目	設定内容
税率改定の予約	変更する
単価の予約	変更しない
課税方式の予約	変更する

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にします。

2 設定コードを入力して **小計** を押します。

**1 1 9 0 0** **小計**

3 設定する項目の番号を押します。

税率改定のみ… **0**

税率改定と単価… **1**

税率改定と課税方式… **2**

税率改定と単価と課税方式… **3**

4 **現/預** を押して設定を終了します。

**現/預**

ご購入時の設定は以下です。

項目	設定内容
税率改定の予約	変更する
単価の予約	変更しない
課税方式の予約	変更しない

 **ポイント** 税率改定の予約機能、課税方式の予約機能、単価の予約機能とセットで設定してください。

# 税シンボルの設定



## 税1 内税シンボル「内」・税1 外税シンボル「外」を印字する

ご購入時の状態では「税1 内税シンボルを印字しない」「税1 外税シンボルを印字する」に設定されています。これを「税1 内税シンボルを印字する」と設定します。

### 操作例

「税1 内税シンボルを印字する」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。
- 3 **00** **現/預** を押します。

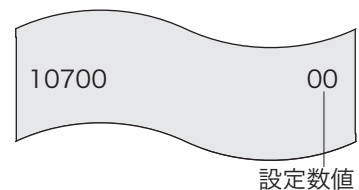
**1 0 7 0 0** **小計**

**0 0** **現/預**

番号	税1 内税シンボルを	税1 外税シンボルを
<b>00</b>	印字する	印字する
<b>01</b>	印字する	印字しない
<b>10</b>	印字しない	印字する
<b>11</b>	印字しない	印字しない

が、ご購入時の設定です。

#### 印字例



設定数値



**注意** ここで設定できるのは、税1のシンボルのみです。税2の設定は「消費税関連の印字/非印字を設定する」(71 ページ)を参照ください。

## 非課税シンボル「非」を印字しない

ご購入時の状態では、非課税対象商品登録時は非課税シンボル「非」を印字、非課税合計を印字（非課税合計が0でなければ）に設定されています。これを「非課税シンボルを印字しない」、「非課税合計を印字しない」と設定します。

### 操作例

「非課税シンボルを印字しない」、「非課税合計を印字しない」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。
- 3 **11** **現/預** を押します。

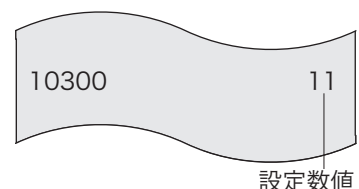
**1 0 3 0 0** **小計**

**1 1** **現/預**

番号	非課税シンボルを	非課税合計を
<b>00</b>	印字する	印字する
<b>01</b>	印字する	印字しない
<b>10</b>	印字しない	印字する
<b>11</b>	印字しない	印字しない

が、ご購入時の設定です。

#### 印字例



設定数値



## レシート/ジャーナルの切り替えの設定

ご購入時の状態では「レシート」に設定されています。これを「ジャーナル」と設定します。

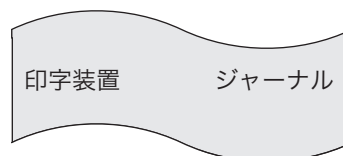
### 操作例

「ジャーナルとして使用する」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 **0** 券 を押します。  
**0** 券

#### 印字例



**ポイント** 「レシート」にするときは、**0** 券 を **1** 券 にしてください。

「ジャーナル」に変更したときは、ロールペーパーの取り付け方法も変更してください（17 ページ）。

## レシート（ジャーナル）上の時刻を印字しない

ご購入時の状態では、レシート（ジャーナル）上の時刻を印字するに設定されています。これを「時刻印字しない」と設定します。

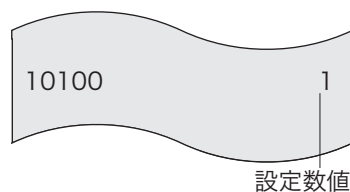
### 操作例

「時刻印字しない」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して 小計 を押します。  
**1 0 1 0 0** 小計
- 3 **1** 現/預 を押します。  
**1** 現/預

#### 印字例



**ポイント** 「時刻印字する」にするときは、**1** 現/預 を **0** 現/預 にしてください。



# ジャーナルへの切り替え・印字の設定

## レシートに縦倍の文字で印字する

ご購入時の状態では、レシート印字は「普通文字」に設定されています。これを「縦倍文字」と設定します。

### 操作例

「縦倍文字で印字する」と設定する

#### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にします。

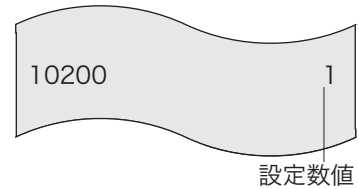
2 設定コードを入力して **小計** を押します。

**1 0 2 0 0** **小計**

3 **1** **現/預** を押します。

**1** **現/預**

#### 印字例



- ・「普通文字で印字」にするときは、**1** **現/預** を **0** **現/預** にしてください。
- ・この設定は、印字が「レシートとして使用する」場合にのみ有効です。ジャーナルでは使用できません。
- ・縦倍文字を使用すると、用紙を標準文字と比べて約2倍消費します。

## レシートの頭にロゴメッセージを印字する

レシートの頭の部分に「御計算書」、「控え」や「明細」などのロゴメッセージを印字できます。

ご購入時の状態ではロゴメッセージは印字されず、その部分は空白になります。

### 操作例

「御計算書」と設定する

#### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にします。

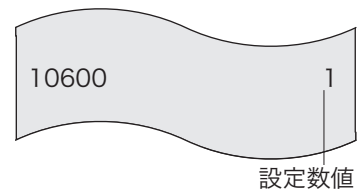
2 設定コードを入力して **小計** を押します。

**1 0 6 0 0** **小計**

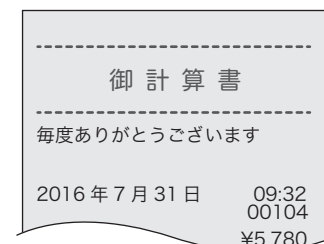
3 **1** **現/預** を押します。

**1** **現/預**

#### 印字例



#### ロゴメッセージサンプル



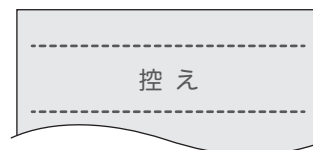
ロゴメッセージには以下の種類があります。

ご購入時の設定：**0** 空白

**1** 御計算書

**2** 控え

**3** 明細



- ・「ロゴメッセージを印字しない（5行分の紙を送ります）」にするときは、**1** **現/預** を **0** **現/預** にしてください。
- ・この設定は、印字が「レシートとして使用する」場合にのみ有効です。ジャーナルでは使用できません。





# ジャーナルへの切り替え・印字の設定

## レシートメッセージを印字しない

ご購入時の状態では、レシートメッセージ「毎度ありがとうございます」を印字するに設定されています。これを印字しないに設定します。

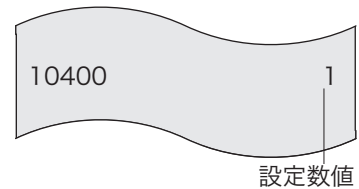
### 操作例

「毎度ありがとうございます」と印字しない設定にする

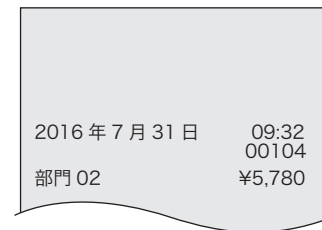
#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 0 4 0 0** **小計**
- 3 **1** **現/預** を押します。  
**1** **現/預**

#### 印字例



#### レシートメッセージサンプル



- ポイント** ・「レシートメッセージを印字する」にするときは、**1** **現/預** を **0** **現/預** にしてください。  
 ・この設定は、印字が「レシートとして使用する」場合にのみ有効です。ジャーナルでは使用できません。

## 領収書のタイトルを「領収証」に設定する

ご購入時の状態では、領収書のタイトルは「領収書」に設定されています。これを「領収証」と設定します。

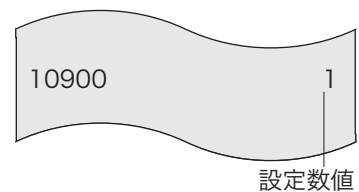
### 操作例

「領収証」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 0 9 0 0** **小計**
- 3 **1** **現/預** を押します。  
**1** **現/預**

#### 印字例



- ポイント** 「領収書」にするときは、**1** **現/預** を **0** **現/預** にしてください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# 00 ・ 客用表示 ・ キー確認音の設定

## 00 をスリーゼロ <000> キーとして使用する

00 はスリーゼロキーとして使用することができます。  
ご購入時の状態では 00 です。

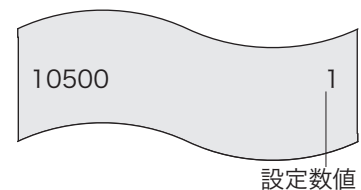
### 操作例

「スリーゼロキーとして使用する」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 0 5 0 0** **小計**
- 3 **1** **現/預** を押します。  
**1** **現/預**

#### 印字例



**ポイント** 「00 として使用する」にするときは、**1** **現/預** を **0** **現/預** にしてください。

## 客用表示を使用せずキー確認音を消す

ご購入時の状態では「客用表示を使用する」「キー確認音を鳴らす」に設定されています。これを「客用表示を使用しない」「キー確認音を消す」に設定します。

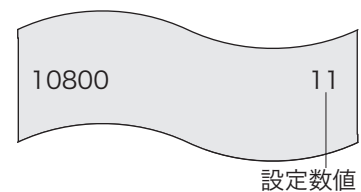
### 操作例

「客用表示を使用しない」「キー確認音を消す」と設定する

#### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 設定コードを入力して **小計** を押します。  
**1 0 8 0 0** **小計**
- 3 **1 1** **現/預** を押します。  
**1 1** **現/預**

#### 印字例



番号	客用表示を	キー確認音を
00	使用する	鳴らす
01	使用する	鳴らさない
10	使用しない	鳴らす
11	使用しない	鳴らさない

が、ご購入時の設定です。



## 部門キーに商品分類名（部門キャラクター）を設定する

ご購入時の状態では、部門キーにそれぞれ「部門 01、部門 02 ～部門 08」という部門名が設定されています。「部門 01、部門 02 ～部門 08」の代わりに、商品分類名を設定できます。商品分類名は商品分類名一覧（68・69 ページ）から選択して設定します。

### 操作例

部門 01 に「書籍」、部門 02 に「雑誌」、部門 03 に「文具」を設定する

### 手順

### 印字例

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 **2** 小計 を押します。  
**2** 小計
- 3 **1 4 2**（書籍）を入力して **+ 1** を押します。  
**1 4 2** **+ 1**
- 4 **1 3 8**（雑誌）を入力して **- 2** を押します。  
**1 3 8** **- 2**
- 5 **1 4 7**（文具）を入力して **× 3** を押します。  
**1 4 7** **× 3**
- 6 小計 を押して設定を終了します。  
小計

書籍	内	@100
		0000
雑誌	内	@200
		0000
文具	内	@300
		0000

商品分類名



- ・部門 01、部門 02 などの元の部門名に戻すときは、**000** を入力してください。
- ・部門 05 ～ 08 に設定するときは、部門キーの前に **部門シフト** を押してください。

手元に本取扱説明書がない場合、操作ガイド機能を使って商品分類名の番号を調べることができます。下記に設定方法について説明します。

### 手順

- 1 モードスイッチの位置を「設定」にします。
- 2 下記を設定して業種を選びます。  
**7** 操作ガイド
- 3 印字された大分類一覧から該当する番号を選んで、さらに絞り込みます。「書籍／文具／AV」の場合、以下の操作をします。  
**7 0 6** 操作ガイド
- 4 「書籍／文具／AV」に関連する商品分類名が印字されます。該当する番号を選んで部門キーに設定します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 商品名の設定

## 商品分類名一覧

喫茶／軽食	
コード	商品分類名
001	パスタ
002	ピザ
003	トースト
004	モーニング
005	ランチ
006	ピラフ
007	カレー
008	軽食
009	サラダ
010	セット
011	パフェ
012	ホットケーキ
013	ケーキ
014	アイスクリーム
015	ソフトクリーム
016	コーヒー
017	コーラ
018	紅茶
019	ココア
020	ジュース
021	テイクアウト
022	焼き物
023	揚げ物
024	蒸し物
025	煮物
026	串物
027	汁物
028	刺身
029	一品料理
030	おつまみ
031	焼鳥
032	お通し
033	デザート
034	焼酎
035	ウィスキー
036	カクテル
037	ドリンク
038	生ビール
039	日本酒
040	ノンアルコール
041	ビール
042	ワイン
043	サワー
044	ソフトドリンク
045	アルコール
046	飲み物
047	お食事
048	丼
049	定食
050	前菜

051	メイン
052	スープ
053	そば
054	うどん
055	ラーメン
056	ギョーザ
057	チャーハン
058	ライス

食料品	
コード	商品分類名
059	生鮮
060	精肉
061	鮮魚
062	野菜
063	果物
064	パン
065	調理パン
066	食パン
067	菓子パン
068	ベーカリー
069	サンドイッチ
070	加工食品
071	弁当類
072	寿司
073	惣菜
074	おにぎり
075	ファーストフード
076	冷凍食品
077	レトルト食品
078	缶詰
079	調味料
080	香辛料
081	ドレッシング
082	飲料
083	水
084	ジュース
085	機能性飲料
086	茶
087	炭酸飲料
088	乳製品
089	発泡酒
090	インスタント食品
091	麺類
092	米・穀類
093	食料品
094	嗜好品
095	菓子
096	アイス
097	スナック菓子
098	洋菓子
099	和菓子

100	チョコレート
101	クッキー
102	せんべい
103	飴

服飾	
コード	商品分類名
104	衣類
105	上着
106	下着
107	子供服
108	紳士服
109	スーツ
110	スラックス
111	ネクタイ
112	シャツ
113	靴下
114	セーター
115	婦人服
116	ストッキング
117	ベビー服
118	帽子
119	履物
120	バッグ
121	傘
122	靴

雑貨	
コード	商品分類名
123	アクセサリ
124	小物
125	雑貨
126	箱代
127	輸入雑貨

家電	
コード	商品分類名
128	オプション
129	家電製品
130	消耗品
131	設定料
132	電球・蛍光灯
133	電池
134	電池交換

# 商品名の設定

書籍／文具／AV	
コード	商品分類名
135	CD/DVD/BD
136	ゲーム
137	コミック
138	雑誌
139	参考書
140	事務用品
141	趣味・娯楽
142	書籍
143	新書
144	新聞
145	専門誌
146	図書カード
147	文具
148	文芸
149	文庫

趣味／日用品	
コード	商品分類名
150	D I Y用品
151	アウトドア用品
152	園芸
153	カー用品
154	家具
155	楽器
156	家庭用品
157	玩具
158	キッチン用品
159	ギフト券
160	キャラクター商品
161	工具
162	コンタクト
163	メガネ
164	寝具
165	スポーツ用品
166	タバコ
167	釣り用品
168	時計
169	日用品
170	農業用品
171	バラエティ
172	ペット用品
173	防災用品
174	梱包用品
175	ラッピング代
176	旅行用品
177	レンタル用品

理容／美容	
コード	商品分類名
178	カット
179	カラー
180	着付

181	シャンプー
182	セット
183	トリートメント
184	パーマ
185	フェイシャル
186	ブロー
187	メイク
188	ヘッドスパ
189	ネイル
190	エステ
191	指名料
192	時間外

その他	
コード	商品分類名
193	生花
194	花束
195	ブリザーブド
196	アレンジメント
197	供花
198	観葉植物
199	印刷
200	延長
201	大人
202	小人
203	学生
204	キャンセル料
205	クーポン
206	クリーニング
207	現像料
208	デジカメプリント
209	工賃
210	サービス料
211	材料費
212	修理
213	受講料
214	お直し
215	商品券
216	処分料
217	医薬品
218	設置料
219	送料
220	中古品
221	注文品
222	化粧品
223	技術料
224	手数料
225	登録料
226	特注品
227	入場料
228	引取料
229	フィルム
230	容器代
231	リサイクル費用
232	レンタル料

233	割増
234	焼き増し
235	土産品
236	利用料
237	商品
238	その他
239	PLU
240	部門

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# その他の設定

本機をより便利に使いこなすための設定方法について説明します。  
ご利用するお店のニーズに合わせて、必要に応じて設定してください。  
手順に記載している数字キーの見方は以下のとおりです。

例：…… **0** **1** **0** **1** ……

<内税の端数処理>

- 0**：円未満 四捨五入（ご購入時の設定）
- 1**：円未満 切捨て
- 2**：円未満 切上げ

上記の例では、**0** を押しているなので、内税の端数を「円未満 四捨五入」にすることを意味しています。  
仮に、内税の端数を「円未満 切り捨て」にするときは **1** を押す必要があります。

## 消費税額の円未満の端数処理を設定する

### 操作例

消費税額の円未満の端数を、「切捨て」にする

### 手順

**1** モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **2** **2** **6** 小計 **1** **1** **1** **1** 現/預 小計

税 1 / 内税の端数処理	
<b>0</b>	円未満 四捨五入
<b>1</b>	円未満 切捨て
<b>2</b>	円未満 切上げ

税 2 / 外税の端数処理	
<b>0</b>	円未満 四捨五入
<b>1</b>	円未満 切捨て
<b>2</b>	円未満 切上げ

税 1 / 外税の端数処理	
<b>0</b>	円未満 四捨五入
<b>1</b>	円未満 切捨て
<b>2</b>	円未満 切上げ

税 2 / 内税の端数処理	
<b>0</b>	円未満 四捨五入
<b>1</b>	円未満 切捨て
<b>2</b>	円未満 切上げ

が、ご購入時の設定です。

# その他の設定

## 消費税関連の印字／非印字を設定する

### 操作例

消費税関連の印字を、以下に設定する

- ・ 税率を「印字しない」、課税対象額と税額を「印字しない」、非課税合計を「印字しない」
- ・ 消費税のシンボル（内、外、非）は、いずれも「印字する」

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **3 2 6** 小計 **1 7 0 0** 現/預 小計

番号	軽減税率 メッセージ	非課税合計の 印字／非印字
<b>0</b>	印字する	非課税合計を 印字する
<b>1</b>	印字する	非課税合計を 印字しない
<b>4</b>	印字しない	非課税合計を 印字する
<b>5</b>	印字しない	非課税合計を 印字しない

番号	税2外の「※」シンボル	「非」シンボル
<b>0</b>	印字する	印字する
<b>4</b>	印字する	印字しない
<b>1</b>	印字しない	印字する
<b>5</b>	印字しない	印字しない

通常の設定では「税1」のみ使用します。将来の複数税率に対応するため、「税1」と「税2」の2種類の税率を設定できます。複数税率については、「複数税率への対応」(50ページ)を参照してください。

税率、課税対象額、税額の印字／非印字			
番号	税率の印字	課税対象額の印字	税額の印字
<b>0</b>	する	する	する
<b>1</b>	しない	しない	する
<b>4</b>	しない	する	する
<b>5</b>	しない	しない	する
<b>7</b>	しない	しない	しない

番号	税1の「内」シンボル	税1の「外」	税2内の「※」
<b>0</b>	印字する	印字する	印字する
<b>4</b>	印字する	印字する	印字しない
<b>2</b>	印字する	印字しない	印字する
<b>6</b>	印字する	印字しない	印字しない
<b>1</b>	印字しない	印字する	印字する
<b>5</b>	印字しない	印字する	印字しない
<b>3</b>	印字しない	印字しない	印字する
<b>7</b>	印字しない	印字しない	印字しない

が、ご購入時の設定です。

 **ポイント** 税関連の項目を、シンボルも含めてすべて「印字する」ときは **0000** と押します。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは



# その他の設定

## ジャーナル/レシートの切り替えと印字制御を設定する

### 操作例

「レシート」に時刻と一連番号を印字しない

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **5 2 2** 小計 **0 0 4 1** 現/預 小計

番号	印字は?	レシート文字サイズ	レシートメッセージを
<b>1</b>	ジャーナル	—	—
<b>0</b>	レシート	標準文字	印字する
<b>2</b>	レシート	縦倍文字	印字する
<b>4</b>	レシート	標準文字	印字しない
<b>6</b>	レシート	縦倍文字	印字しない

番号	一連番号	小計キー	ジャーナルスキップ
<b>0</b>	印字する	印字しない	しない
<b>1</b>	印字しない	印字しない	しない
<b>2</b>	印字する	印字する	しない
<b>3</b>	印字しない	印字する	しない
<b>4</b>	印字する	印字しない	する
<b>5</b>	印字しない	印字しない	する
<b>6</b>	印字する	印字する	する
<b>7</b>	印字しない	印字する	する

番号	レシートロゴの内容
<b>0</b>	(印字しない)
<b>1</b>	御計算書
<b>2</b>	控え
<b>3</b>	明細
<b>9</b>	(電子店名キャラクターを印字)

番号	時刻
<b>0</b>	印字する
<b>4</b>	印字しない

が、ご購入時の設定です。

※レシートメッセージは、「毎度ありがとうございます」の1種類です。

**ポイント** ロゴメッセージは、「レシートとして使用する」場合にのみ有効です。ジャーナルでは使用できません。

「ジャーナル」に変更したときは、ロールペーパーの取り付け方法も変更してください (17 ページ)。

## 領収書の内容を設定する

### 操作例

タイトルを「領収書」から「領収証」にする

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **2 7 2 2** 小計 **0 4 0 5 0 0** 現/預 小計

番号	領収書用一連番号を
<b>1</b>	リセットしない
<b>0</b>	リセットする

印紙貼付金額  
 印紙貼付金額の 1 / 100 の値 (例: 50,000 円の場合は 0500 と入力する) 金額は税抜金額です。  
 印紙貼付枠の印字が不要な場合は、「0000」を入力します。

番号	タイトル	レシート一連番号	税額
<b>0</b>	領収書	印字する	印字する
<b>1</b>	領収書	印字する	印字しない
<b>2</b>	領収書	印字しない	印字する
<b>3</b>	領収書	印字しない	印字しない
<b>4</b>	領収証	印字する	印字する
<b>5</b>	領収証	印字する	印字しない
<b>6</b>	領収証	印字しない	印字する
<b>7</b>	領収証	印字しない	印字しない

が、ご購入時の設定です。

**ポイント** ご購入時の設定は、**0 0 0 5 0 0** です。



# その他の設定

## 客用表示 / 釦確認音 / 一連番号などを設定する

### 操作例

日計精算しても、前のレシートから引き続いた一連番号を印字する

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。



番号	客用表示	釦確認音
0	使用する	あり
1	使用しない	あり
4	使用する	なし
5	使用しない	なし

番号	00 を	単品値引き
0	00 として使用する	単品値引き不可
1	スリーゼロとして使用する	単品値引き不可
4	00 として使用する	単品値引き可
5	スリーゼロとして使用する	単品値引き可

番号	日計明細精算後の一連番号	マイナスの合計を
0	1 から始める	許さない
2	前のを引き継ぐ	許さない
4	1 から始める	許す
6	前のを引き継ぐ	許す

が、ご購入時の設定です。

**ポイント** 「日計明細の精算後の一連番号」に 0 を設定すると、精算後は一連番号が「0001」からはじまって印字されます。2 を設定すると、精算後も前のレシートから引き続いた一連番号が印字されます。

## 点検 / 精算レポートの印字制御を設定する

### 操作例

日計点検 / 精算レポート上の 0 の合計を印字する

### 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。



番号	日計明細精算時
0	電子ジャーナルを消去する
1	電子ジャーナルを消去しない

0 を入力する

番号	点検精算レポート	GT	QR コード
0	0 の合計を印字しない	印字しない	印刷しない
1	0 の合計を印字する	印字しない	印刷しない
2	0 の合計を印字しない	印字する	印刷しない
3	0 の合計を印字する	印字する	印刷しない
4	0 の合計を印字しない	印字しない	印刷する
5	0 の合計を印字する	印字しない	印刷する
6	0 の合計を印字しない	印字する	印刷する
7	0 の合計を印字する	印字する	印刷する

番号	日計明細レポート上に	現金在高点検でレポートを
0	戻し合計を印字する	印字する
1	戻し合計を印字しない	印字する
4	戻し合計を印字する	印字しない (表示のみ)
5	戻し合計を印字しない	印字しない (表示のみ)

が、ご購入時の設定です。

**ポイント** 日計明細精算時、「電子ジャーナルを消去しない」に設定すると、電子ジャーナルの記憶領域が一杯になったときにエラーが発生して以降の操作は記憶されません。

ご使用前に

使い方

便利な使い方




設定の仕方

こんなときは

## その他の設定

## 電卓モードでの機能を設定する

## 操作例

電卓モード中は、 と  のどちらを押してもドローアが開かないようにして、点検/精算レポートに電卓モードでの  押した回数を印字する

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **1** **0** **2** **2** 小計 **7**  小計



電卓モードでの機能			
番号	 でドローアを	 でドローアを	 押下回数を
<b>0</b>	開ける	開ける	印字しない
<b>1</b>	開けない	開ける	印字しない
<b>2</b>	開ける	開けない	印字しない
<b>3</b>	開けない	開けない	印字しない
<b>4</b>	開ける	開ける	印字する
<b>5</b>	開けない	開ける	印字する
<b>6</b>	開ける	開けない	印字する
<b>7</b>	開けない	開けない	印字する

が、ご購入時の設定です。

%計算の端数処理を設定する /  を割増しキーに変更する

## 操作例





%計算の円未満を「切上げ」にする

 を  (割増し) にする

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

**3** 小計 **2** **1**  小計

% の種別	
<b>0</b>	 を  (割引) とする
<b>1</b>	 を  (割増) とする

% 計算の円未満の端数処理	
<b>0</b>	円未満 四捨五入
<b>1</b>	円未満 切捨て
<b>2</b>	円未満 切上げ


が、ご購入時の設定です。

割引計算の詳細については、38 ページを参照してください。

## その他の設定

## 部門キーに単品現金売りを設定する

## 操作例

部門4  に「単品現金売り」を設定する

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして下記を設定します。

3  1 8 6 6  1  

単品現金売り	
0	通常の部門キー
1	単品現金売りにする

が、ご購入時の設定です。



部門キーに「単品現金売り」を設定すると、部門キーを押すだけで1件の取引終了にすることができます。ただし、預かり金の入力や釣銭計算ができなくなります。

## 部門キーに入力桁制限を設定する

## 操作例

部門2  を「3桁以内の登録が可能」に設定する

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして、下記を設定します。

3  1 5 6 6  3  

入力桁制限	
0 7	7桁以内の登録が可能
1 ~ 6	1~6桁以内の登録が可能
8 9	設定単価でのみ登録が可能


が、ご購入時の設定です。



「入力桁制限」を設定すると、商品単価が100円を誤って10000円と入力するミスを防ぐことができます。ただし、入力桁制限を超える桁数の登録はできません（上記の例では1000円以上は登録できません）。

## 部門キーに負単価を設定する

## 操作例

部門3  を「負単価」に設定する

## 手順

1 モードスイッチの位置を「設定」にして、下記を設定します。

3  0 5 6 6  1  

正単価／負単価	
0	正単価
1	負単価

が、ご購入時の設定です。



部門キーに「負単価」を設定すると、その部門の登録をすべて負（マイナス）として扱うようになります。負単価は「ピン返し」などの負登録したい部門キーに設定します。

ご使用前に

使い方


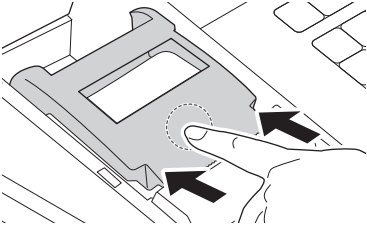
便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 故障かなと思ったら

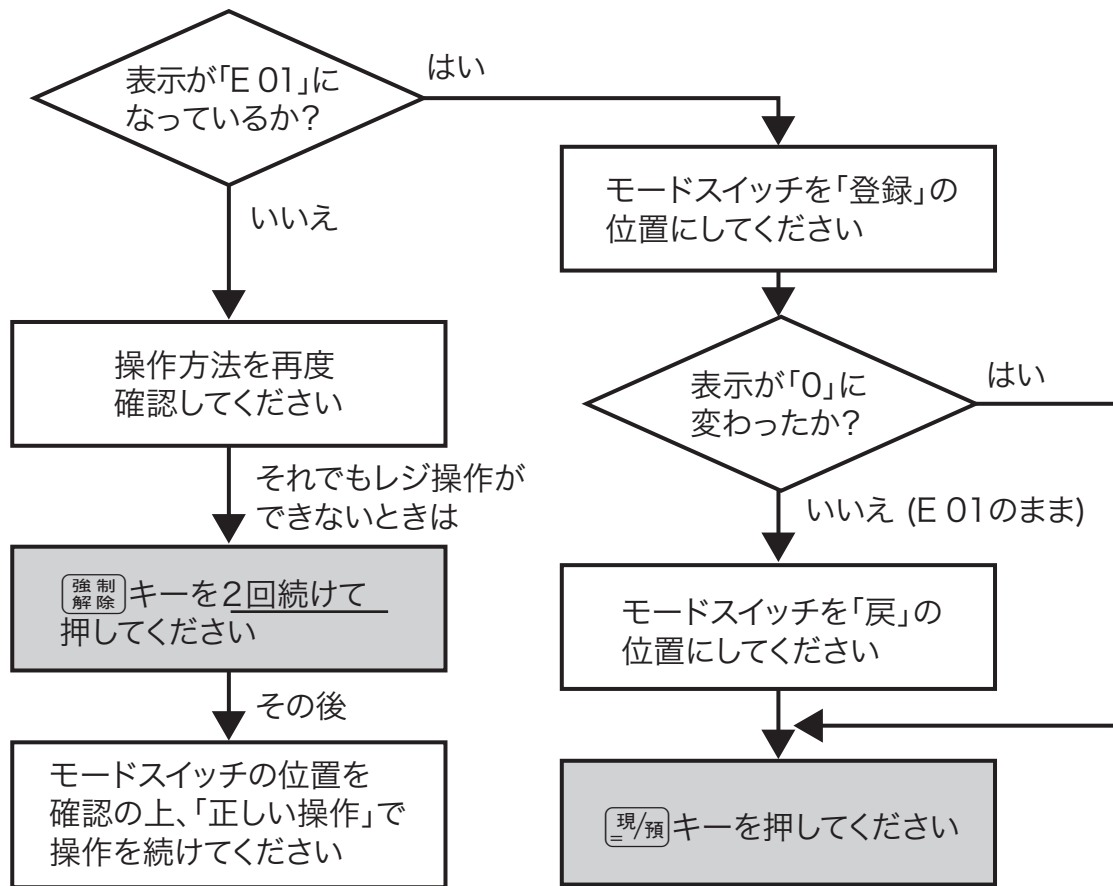
## こんなときには

こんなとき	ここをお確かめください	参照ページ
ドロアー（引出し）が開かない	ドロアーロック錠がかかっていますか？	8、77
	硬貨や紙幣がはさまっていませんか？	
本体表示窓に表示されない	電源プラグがコンセントに確実に差し込まれているか、コンセントまで電気が来ているか確認してください。	—
レシートが出てこない	節約モードになっていませんか？	10、41
	紙づまりしていませんか？	80、81
レシート（ジャーナル）に印字しない 印字がかすれる 文字がつぶれる	ロールペーパーの裏面をセットしていませんか？	14
	普通紙をセットしていませんか？本機のプリンターは感熱記録紙（サーマル紙）専用です。ロールペーパーについては、裏表紙のカシオ指定のロールペーパーをご使用ください。	裏表紙
	ロールペーパーをジャーナル巻き取りホルダーの位置にセットすると、正しく用紙送りができません。ロールペーパーは必ず手前側にセットしてください。	14、80、81
ジャーナルが巻き取られない	ジャーナル使用の設定に変更していますか？	63
	ロールペーパーの先端が、ジャーナル巻き取りホルダーにきちんとセットされていますか？	14、17
	ジャーナル巻き取りホルダーは、確実にホルダー受けにセットされていますか？	
本体表示窓に“L”が表示される	乾電池が正しくセットされていないか、消耗しています。操作は可能ですが、早めに乾電池を交換してください。	79
本体表示窓に  が表示される	日付設定状態になっています。電池が消耗した状態で電源プラグが抜けると、ご購入時の状態に戻ります。再設定してください。	15
本体表示窓に“E01”が表示される	操作の途中でモードスイッチの位置を変えていませんか？	77
本体表示窓に“E10”が表示される	ロールペーパーがなくなった、ロールペーパーが正しくセットされていない、または紙押さえが正しく閉められていません。ロールペーパーを正しくセットし直してください。    紙押さえは正しく閉まっていないとエラーになります。イラストのように真ん中をしっかりと押して、両端がカチッと鳴るまで閉めてください。	14
本体表示窓に“E81”が表示される	電子ジャーナルの記憶領域が一杯です。以降の操作は記憶されません。電子ジャーナルを消去してください。	44、73
本体表示窓に“E86”が表示される	現在の日付よりも古い税改正予約日を入力していませんか？	58

# 故障かなと思ったら

## 正しく動作しないとき

レジ操作中に、エラー音が“ピーツ”と鳴ることがあります。これは、機械が操作ミスを検出したしるしですが、通常はエラーの自動解除機能によりそのまま操作を続けることができます。操作ミスの内容によっては、エラーの自動解除を行なっても、それ以後の操作ができなくなることがあります。このときは以下のように対処してください。

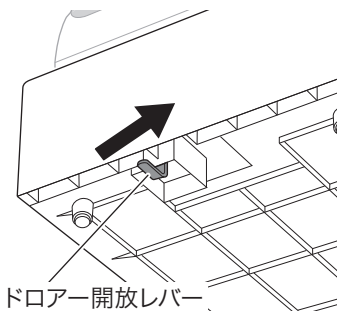


**注意** 「登録」または「戻」中に【強制解除】でエラーを解除したときは、《現金》での売上（戻し）として処理されます。これを集計から取り消すときは「登録」の場合は「返品処理」、「戻」の場合は「売上登録」をしてください。

## ドロアーが開かなくなったとき

停電や故障などでドロアーが開かなくなったときは、ドロアー底面のレバー（ドロアー開放レバー）を動かすと開きます。

**ポイント** ドロアーロック錠（8 ページ）がかかっていると、ドロアーは開きません。ロックを解除してください。



ドロアー開放レバーの形状は実物と異なることがあります。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは




# レジスターの設定内容の確認

## レジスターの設定内容を確認する

現在の設定内容をレシート／ジャーナルに印字して確認することができます。

### 手順







**1** モードスイッチの位置を「設定」にします。  
 このとき、本体表示窓が“P”、“P2”または“P3”になっていることを確認します。

**2**  を押します。




レシートまたはジャーナルに現在の設定内容が印字されます。

### 印字例

2016年7月31日	21:18	日付／時刻		
PGM3	0256	一連番号		
部門 01	内 @100	部門 	} 単価、課税方式 } 単品現金売り ほか	
部門 02	内 @200	部門 		
	0000			
部門 07	内 @0	部門 		
	0000			
部門 08	内 @0	部門 		
	0000			
-	内		課税方式	
%-(12.34%)	内		割引率課税方式	
	0000			
10100	0		簡易設定 (時刻印字)	
10200	0		簡易設定 (レシート文字高)	
10300	0		簡易設定 (非課税印字)	
10400	0		簡易設定 (レシートメッセージ)	
10500	0		簡易設定 (00 キー)	
10600	0		簡易設定 (ロゴ印字)	
10700	10		簡易設定 (税1 内税／外税)	
10800	00		簡易設定 (客用表示、ボタン確認音)	
10900	0		簡易設定 (領収書タイトル)	

丸め	00	5円／10円丸め
0122	0000	固定数値
0522	1000	印字制御
0622	0000	一連番号クリアー ほか
0822	0000	レポート制御
1022	0000	電卓モード制御
2722	00100300	領収書制御
.....		
現行		現在の消費税
.....		
消費税1	内税	} 内税 (消費税1) の税率、端数方式
	四捨五入	
消費税1	外税	} 外税 (消費税1) の税率、端数方式
	切捨て	
0326	0010	税関連の印字／非印字
	.....8888	税 71 ページを参照

-  **ポイント** ・印字例は「レシート」に設定した場合の例です。「ジャーナル」の場合は、点検シンボルや税関連印字などの上下にある1行分の空きスペースがすべてなくなります。
- ・消費税2の設定や、税率改定の予約機能が設定されているときは、その内容も印字されます。

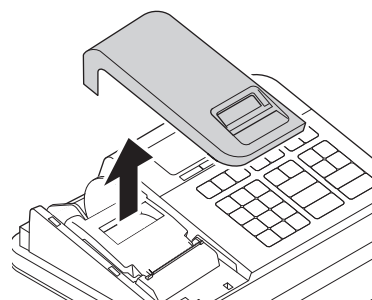


## 電池を交換する

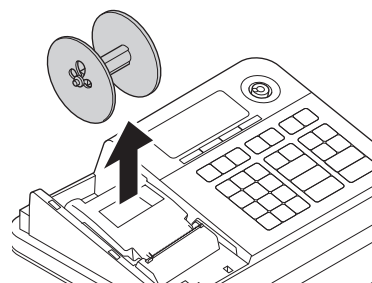
本体表示窓の左側に“L”が表示されたら電池が寿命です。以下の手順で新しい電池と交換してください。

### 手順

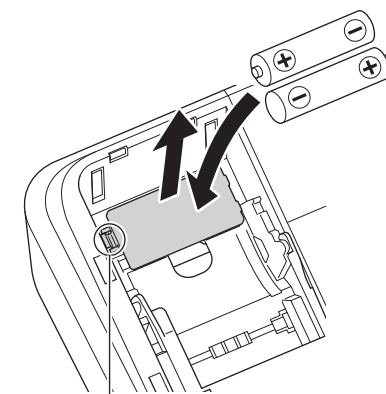
- 1 モードスイッチの位置を「OFF」にします。
- 2 プリンターカバーを開けます。



- 3 ジャーナル巻き取りホルダーを取り外します。



- 4 電池ボックスのフタを、つまみを押して取り外します。新しい電池の⊕⊖の向きがイラストと同じになるようセットします。



電池ボックスフタのつまみ

- 5 電池ボックスのフタを、取り外しと逆の手順で取り付けます。



- ・電池交換中は、電源プラグをコンセントから抜かないでください。
- ・2本とも新しい単3形アルカリ乾電池に交換してください。

### 電池についてのご注意

- 電池を誤使用すると、発熱・破裂・発火・液もれなどの危険があります。
- 長期間使用しないときは、必ず電池を取り出してください。液漏れの原因となります。
- 使用済みの電池を廃棄するときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。
- 乾電池には使用推奨期限があります。この期間に注意を払ってお使いください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

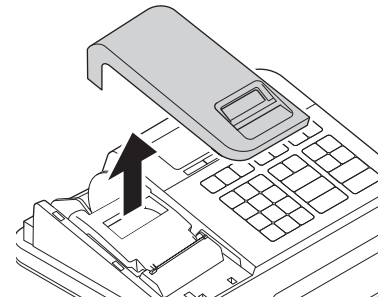
## ロールペーパーを交換する（ジャーナル）


ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1m です。早めに新しいロールペーパーに交換してください。下記は、印字用紙をジャーナル（営業記録）として使うときの交換方法です。

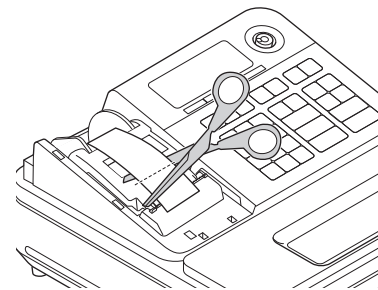
### 手順

1 モードスイッチの位置を「登録」にします。

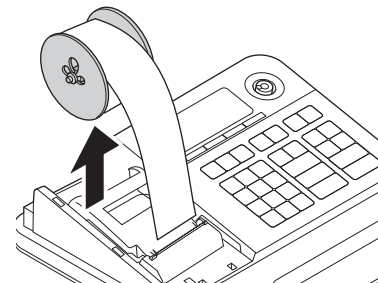
2 プリンターカバーを開けます。



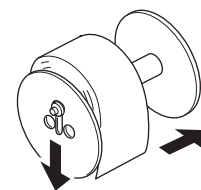
3  を押してロールペーパーを 20cm 程度空送りして、印字部分にかからない位置でペーパーを切り離します。



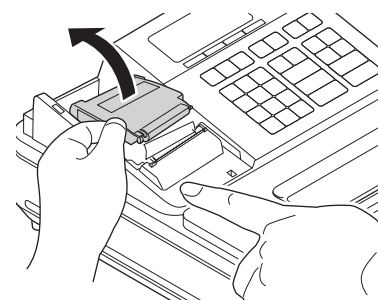
4 ジャーナル巻き取りホルダーを、ホルダー受けから取り外します。



5 ジャーナル巻き取りホルダー左側の紙押さえ用側板を下方方向にずらして取り外し、印字済み用紙をホルダーから横方向にずらして外します。  
左側の側板をセットして、ホルダーを元に戻します。



6 プリンターオープンキーを下まで強く押して紙押さえロックを外し（外れないときは紙押さえを持って引き上げます）、ペーパー入れに残っているペーパーの芯を取り除きます。



7 新しいロールペーパーをセットします。

「お使いになる前の準備」手順 7（17 ページ）を参照してください。



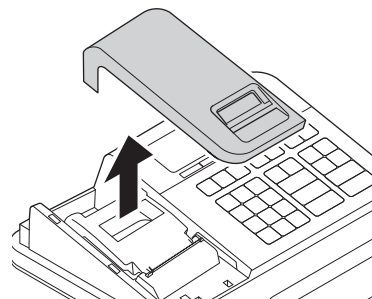
# 消耗品の交換

## ロールペーパーを交換する（レシート）

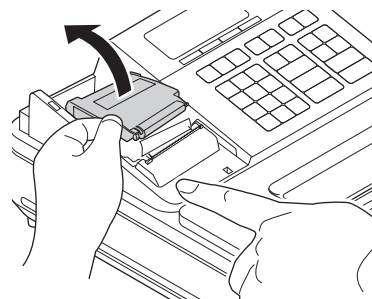
ロールペーパーに赤い線が出てきたら、残りは約 1m です。早めに新しいロールペーパーに交換してください。下記は、印字用紙を「レシートとして使うときの交換方法です。

### 手順

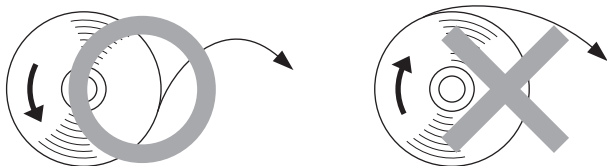
1 プリンターカバーを開けます。



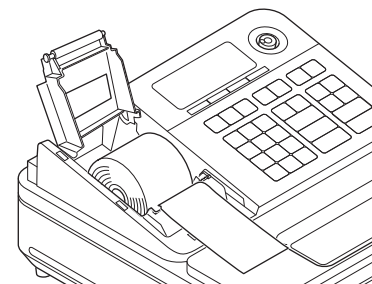
2 プリンターオープンキーを下まで強く押して紙押さえのロックを外し、ペーパー入れに残っているペーパーの芯を取り除きます。外れないときは紙押さえを持って引き上げます。



4 ロールペーパーの先端がペーパー入れから出るようにセットします。



5 ロールペーパーの先端をプリンターの上に渡します。



ご使用前に

使い方

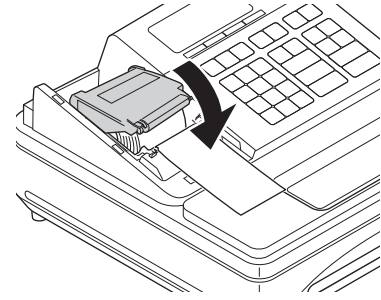
便利な使い方

設定の仕方

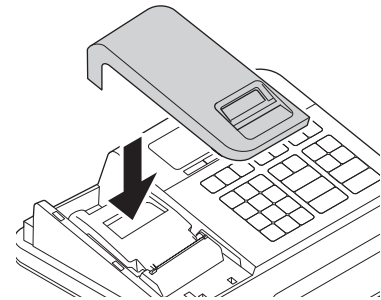
こんなときは



- 6 紙押さえでロールペーパーを挟み、カチッと鳴るまで押し込んで閉じます。紙押さえの真ん中を押して、左右のロックを確認します。  
紙押さえから出ているペーパーは切り取ってください。



- 7 プリンターカバーを閉めます。

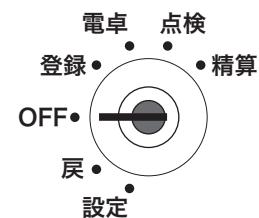


## 電子店名キャラクターの取り付け手順

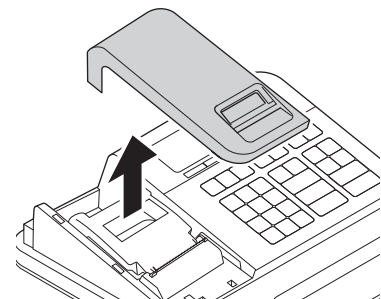
電子店名キャラクターが到着したら、下記の手順でレジスターに取り付けます。  
取り付け後、レシートに店名、住所などを印刷します。

### 手順

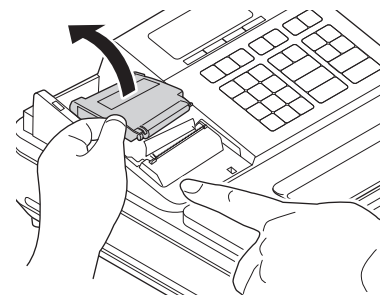
- 1 モードスイッチの位置を「OFF」にして、表示が消えたことを確認します。



- 2 プリンターカバーを開けます。

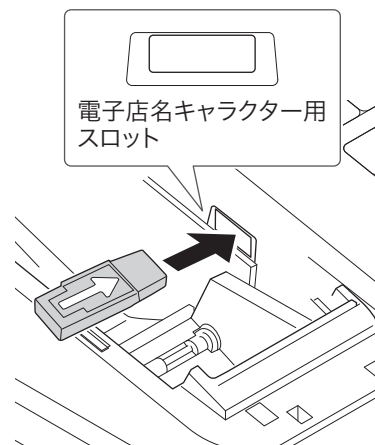


- 3 プリンターオープンキーを下まで強く押して紙押さえのロックを外し、ペーパー入れに残っているペーパーを取り除きます。



# 電子店名キャラクターの取り付け

- 4 紙押さえを引き上げ、電子店名キャラクター（RAC）の矢印面を上にして、電子店名キャラクター用スロットに奥までしっかりとはめ込みます。



- 5 ロールペーパーをセットします。  
「お使いになる前の準備」手順4（14ページ）を参照してください。

**▲注意** 電子店名キャラクター（RAC）の端子部には手や金属で触れないでください。

電子店名キャラクターは、店名と店舗の所在地、電話番号などを印字します。詳しい内容は、同梱の電子店名キャラクター作成注文書をご覧ください。

ご使用前に

使い方

便利な使い方

設定の仕方

こんなときは

# 仕様

型式	SE-S30
キーボード部	ストローク方式 2キーロールオーバー
表示部	LED表示仕様 桁数8桁 客用背面表示付き
印字部	感熱記録式プリンター1基搭載、ジャーナル（営業記録）またはレシートの切り替え 印字速度 約7行/秒 印字桁数 24桁 記録紙幅 57～58mm、外径80mm以下の感熱記録紙（消耗品欄参照）
最大演算桁数	置数・預かり金（8桁：0～99,999,999）登録（7桁：-9,999,999～9,999,999） 合計（8桁：-9,999,999～99,999,999）リポート（6桁：-999,999～999,999） ノンアド（8桁：0～99999999） %レート（整数2桁+小数2桁：0.01～99.99%） 税率（整数2桁+小数4桁：0.0001～99.9999%） 乗算数量（整数4桁：1～9999）
電卓機能	加減乗除計算 最大計算桁数は置数8桁 答え8桁（負数のときは7桁）
ドロアー	紙幣3種・硬貨6種 ドロアーロック錠付き、ドロアー/本体一体型
時計・日付機能	月差±40秒（通電状態25℃において）2099年までフルオートカレンダー
メモリ保護	単3型アルカリ乾電池×2本使用 記憶保持約1年 1年ごとに交換のこと
電源・消費電力	AC100V±10V 50/60Hz 6W
使用環境温度・湿度	0℃～40℃ 10%～90%RH
外形寸法	幅330mm×奥行360mm×高さ188mm（ドロアー含む）
質量	約4Kg（ドロアー含む）
オプション	防水カバー：WT-92
消耗品	ロールペーパー：紙幅58mm×外径80mm サーマルペーパー（感熱紙） ノーマルタイプ TRP-5880×5（5個入り） TRP-5880-TW（20個入り） 高保存タイプ TRP-5880H×5（5個入り） TRP-5880H-TW（20個入り） 乾電池：単3形アルカリ乾電池 [LR6 (AM3)]

本書の著作権およびソフトウェアに関する権利はすべてカシオ計算機株式会社に帰属します。  
ソフトウェアの正常な使用またはバックアップコピーを作成する場合を除き、カシオ計算機株式会社の書面による同意なしには、本書やプログラムの一部または全部を問わず、複製することを禁じます。  
本書およびソフトウェアは、将来予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の画面やイラストは、実際の製品とは異なることがあります。キー、アイコンは簡略化して記載しています。

# 保証規定

本書は、SE-S30（以下「本製品」といいます）に関する保証規定です。

## お客様へのお願い

同梱の保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの上、大切に保管してください。

## 無償保証規定

万一、本製品を正常な使用状態でご使用中に障害が発生し、製品購入日から1年間（以下「保証期間」といいます）以内に弊社へご連絡を頂いた場合、弊社は修理、調整または代替品との交換（以下「修理等」といいます）を行うことにより、本製品を無償保証いたします。なお、修理等を行った場合であっても、当該本製品（代替品を含みます）は保証期間に限り無償保証いたします。

修理等は、故障の状態等から無償保証の対象であることを確認させて頂いたのち、弊社の裁量においていずれかの対応をいたします。なお、代替品との交換とは同等機種との交換をいい、同一機種との交換を保証するものではありません。

修理等を行った場合は本製品を初期状態にてご返却いたします。本製品に記録されている大切なデータについてはあらかじめジャーナルに印字して保管する等、お客様の責任においてバックアップを取ることをお勧めいたします。

本規定は、日本国内でのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

次の場合は、保証期間内であっても無償保証の対象外となり、修理等に要した費用をお客様へ別途請求いたします。

- ・ 誤ったご使用方法、および不当な取り扱いや改造による故障
- ・ 火災、地震、水害、異常電圧、および盗難などによる損傷や故障
- ・ 移動および輸送によって生じた故障
- ・ 上記のほか、正常な使用状態での使用と認められない故障

本規定に基づく弊社の対応・業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

# 用語集

本書で使用している用語について、五十音順に記載しています。操作や設定方法の参照ページも記載しています。ご利用ください。

## あ


### 後レシート発行

レシートの発行を止めているお店でお客様がレシートを要求された場合、後レシートを発行してお渡します。(プリンターをレシートとしてお使いの場合のみ、後レシートの発行ができます)

 41 ページを参照してください。

### 一連番号

レシートの番号です。レシートを発行するごとに1ずつ足されます。

 34・50 ページを参照してください。

## か

### 現金在高げんきんありだか

ドロアーの中にある現金や貸し売り伝票などの合計金額のことです。

 34 ページを参照してください。

### 検銭板


預かり金でのトラブルを避けるため、お客様から預かった紙幣を一時的に置くところです。磁石で検銭板に紙幣を貼り付けることができます。


 12 ページを参照してください。

## さ

### ジャーナル

印字で残される営業記録のことです。印字後のジャーナルはレジスター本体内に自動的に巻き取られます。ジャーナル用にロールペーパーのセットが必要です。

 17・80 ページを参照してください。

 レシート

### ジャーナルスキップ

ジャーナル用紙の消費を少なくするため、商品明細などの印字を省略して印字することです。

 72 ページを参照してください。

### 乗算

同じ商品を一度にたくさんお買い上げの場合、買い上げ個数と単価を入力して(掛け算で)合計金額を算出することです。

 28 ページを参照してください。

## 出金


ドロアーがいっぱいになったときなどに現金をドロアーから出すことです。ドロアー内の現金在高に登録されます。

 40 ページを参照してください。

 入金


## シンボル

表示の状態を示すインジケータやレシート上に印字する略号です。「合計」や「お釣」を表示している状態を示したり、内税の「内」、非課税の「非」などのことを示します。

 30・71 ページを参照してください。

## 精算


業務の終わりに売上金額などをレポートとして発行することです。レジスターの中の売上金額などは(翌日の営業のために)ゼロになります。

 34・46 ページを参照してください。

 点検

## 設定

レジスターの機能を選択したり、パーセント率や単価をレジスターに覚えさせたりすることです。

 設定の仕方(50ページ)以降を参照してください。

## 節約モード

プリンターをレシートとしてお使いの場合、レシート印字を止めます。プリンターをジャーナルとしてお使いの場合、圧縮印字します。

 41 ページを参照してください。

## た

### 単価設定

商品単価をレジスターに覚えさせることです。同じ単価が多く使われる場合、単価設定すると便利です。


 53 ページを参照してください。

### 置数

数字打ちです。商品の単価や数量、お客様からの預かり金など数値を入力することです。

## 訂正

レジスターに入力した事柄（数字や機能指定）がまちがっていた場合、それを取り消すことです。取消ができるるときとできないときがあります。

 31・32 ページを参照してください。

## 点検

業務の途中に売上金額などをレポートとして発行することです。レジスターの中の売上金額はそのまま保存されます。

 45 ページを参照してください。

 精算

## 電子ジャーナル

ジャーナル(営業記録)を電子的に記憶し、電子ジャーナルの点検/精算で印字できます。レシートで使用中でも電子ジャーナルは残ります。

 44 ページを参照してください。

## 電子店名キャラクター

別売のオプションです。レシートに印字する、店名や所在地などを焼き付けた小さなスティックです。同梱の「電子店名キャラクター作成注文書」でお申し込みください。

## 登録


レジスターにお買い上げ商品の単価や数量、預かり金などを入力して、レシートを発行するまでの一連の操作のことです。

 27 ページを参照してください。

## な

### 日計明細

売上金額などのレポートの一種です。その日の合計(日計)を商品分類や取引形態などに分けて(明細)発行します。

 34・45・46 ページを参照してください。

### 入金

商品の売上に直接関係のないお金をドロアー内に入れることです。釣銭準備などをするときにお使いください。

 40 ページを参照してください。

 出金

### 値引き

商品や合計金額からある金額を差し引きます。

 37 ページを参照してください。

## は

### パーセント計算

割引き・割増しなど、百分率を使って値引き・値増しする金額を計算する方法をいいます。

 38 ページを参照してください。

 割引き・割増し

### 番号印字

商品コード、お客様番号やクレジットカード番号など、合計金額には関係しない数値を「おぼえ」のために印字することです。

 39 ページを参照してください。

### 非課税レジスター

消費税を計算しないレジスターです。お客様から消費税をお預かりしない場合にお使いください。

 56 ページを参照してください。

### 部分累計

長い期間(例えば、一週間、旬日、一月など)の売上の合計を知ることができるレポートです。

 46 ページを参照してください。

### 部門

お店の商品の分類です。例えば、食料品/雑貨品/日用品、鮮魚/精肉/青果、お食事/お飲み物などの分類があります。

 35 ページを参照してください。

### 返品

お客様がお買い上げの商品をお返しになったとき、返品処理をしてください。

 33 ページを参照してください。

## ま

### 丸め(5円丸め/10円丸め)

合計金額の端数(5円未満または10円未満)が出ないように、それを値引くことです。値引いた金額はお店側の負担になります。

 37 ページを参照してください。

## や

### 呼び出し機能

割り勘のためにレシートの合計を電卓モードで使用したり、電卓モードでの計算結果を登録に使ったりする場合に、その数値を持ってくることです。

 49 ページを参照してください。

## ら

### リピート

同じ商品を一度にたくさんお買い上げの場合、その都度商品単価を入力しないで、部門キーを買い上げ個数分押すことです。

 29 ページを参照してください。

### 両替

本来の両替(大きなお金を細かくする)ばかりでなく、商品取引以外にドローを開ける必要ができたときに両替をします。

 29 ページを参照してください。

### レシート

お客様にお渡しする領収書代わりの紙券です。このレジスターでは、ジャーナル(営業記録)を取る代わりにレシートを発行することができます。(電子ジャーナルを使用すると、レシート発行していてもジャーナルを取ることができます)

 18 ページを参照してください。

 ジャーナル

## わ

### 割引き

全品一律 10%引きなどのときに使用します。全品一律でなくても、商品一つだけに対しても使用することができます。

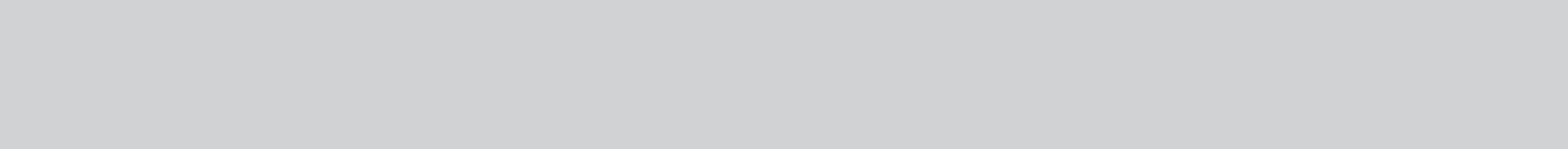
 38 ページを参照してください。

### 割増し

時間外割増しなど、ある率で追加料金などが発生するときに使用します。

 74 ページを参照してください。









# アフターサービスについて

## アフターサービス

### お問い合わせは

お買い上げの販売店またはお客様相談センターにお問い合わせください。カシオ製品のアフターサービス業務は、カシオテクノ株式会社が担当いたします。

### 消耗品のお申し込み

#### SE-S30の消耗品

ロールペーパー：紙幅 58mm × 外径 80mm（感熱記録紙）

ノーマルタイプ TRP-5880-TW・TRP-5880 × 5

高保存タイプ TRP-5880H-TW・TRP-5880H × 5

乾電池：単3型アルカリ乾電池 [LR6 (AM-3)]

使用済みの電池を廃棄するときは、必ず地域の条例や自治体の指示に従ってください。

### お客様相談窓口

- 製品の機能、操作などに関するご質問に、お電話でお答えいたします。
- 修理の受付、お電話による問診をいたします。また、必要に応じて修理の手配をいたします。

#### カシオレジスターお客様相談センター



## 0570-001166

市内通話料金のみでご使用いただけます。

受付時間：月曜日～土曜日 AM9:00～PM5:30（日・祝日・弊社指定休業日は除く）  
携帯電話・PHSなどの場合は 042-503-7215 をご利用ください。

### お客様相談窓口

- |      |     |     |    |     |     |     |    |     |     |
|------|-----|-----|----|-----|-----|-----|----|-----|-----|
| ●北海道 | 札幌  | ●関東 | 埼玉 | ●信越 | 新潟  | ●近畿 | 京都 | ●四国 | 高松  |
| ●東北  | 盛岡  |     | 千葉 |     | 長野  |     | 大阪 | ●九州 | 福岡  |
|      | 仙台  |     | 東京 | ●北陸 | 金沢  |     | 神戸 |     | 熊本  |
| ●関東  | 宇都宮 |     | 多摩 | ●東海 | 静岡  | ●中国 | 岡山 |     | 鹿児島 |
|      | 水戸  |     | 横浜 |     | 名古屋 |     | 広島 |     |     |
|      | 高崎  |     |    |     |     |     |    |     |     |
- その他出張所があります。

### 本製品の使用済後の取り扱いについて

「資源有効利用促進法」施行に伴い、カシオ計算機（株）では、地域環境保全と資源有効活用のために、お客様でご使用済みとなりましたパーソナルコンピュータを始めとする情報通信機器の回収・再資源化活動を行っております。お客様からの廃棄処理依頼に対し回収いたしますので、弊社の環境保全活動にご協力いただきますようお願い申し上げます。回収申込方法は、カシオホームページ <http://www.casio.co.jp> でご案内しております。

店名・住所

販売店（問い合わせ先）を明記しておきましょう ☎（ ） 担当者

